

徳島県国土強靱化地域計画・重要業績指標 進捗状況一覧

1 大規模自然災害が発生したときでも、すべての人命を守る

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
1-1) 1-2)	1	244	・大規模地震発生時の建物被害による死者ゼロを目指すための取組の推進	推進(R4)	推進	達成	市町村や関係機関と連携した戸別訪問、耐震講座、防災訓練などのイベントでの相談会の実施や、相談所の設置、耐震シェルターの展示などを行い、住宅の耐震化・減災化を促進した。	-	-	推進	推進	-	県土整備部	21
1-1) 1-2)	2		・社会福祉施設の耐震化率	93.5%(R4)	95.1%	順調	指導監査等の機会を通じて、施設管理者等に対し、耐震診断や耐震改修に取り組むよう指導、助言を行った。	93.0%	93.1%	93.3%	93.5%	95.4%	保健福祉部 未来創生文化部	21
1-2)	3		・社会福祉施設のブロック塀の安全対策の促進	促進(R1)	R2達成	達成	(長寿いきがい課) 高齢者施設のブロック塀安全対策を支援できるよう、地域介護・福祉空間整備等施設整備事業費補助金の周知を行った。 (障がい福祉課) 施設への指導監査や事業者との協議等の機会を通じたブロック塀に係る安全対策の指導・助言を行い、安全確保を促進した。	促進	-	-	-	-	保健福祉部	21
1-1) 1-2)	4		・学校施設の耐震化率 公立小中学校	100%(R4)	100%	達成	R5年2月に、全ての公立小中学校施設の耐震化が完了した。(1,010棟/1,010棟)	99.5%	99.8%	99.8%	100%	-	教育委員会	21
1-1) 1-2)	5	247	・各種イベント等での耐震無料相談会の開催回数	25回/年以上(R4)	32回	順調	計画的に耐震無料相談会を開催した。 (R4年度末実績:32回)	25回	25回	25回	25回	30回	県土整備部	21
1-1) 1-2) 1-3)	6	308	・防災士登録者数	4,800人(R4)	5,558人	順調	徳島大学と連携し、地域防災推進員養成研修を長期、短期の2回に分けて実施し321名が修了し、防災士の受験資格を取得した。 <R4年度実績:5558人>	2,900人	3,200人	3,500人	4,800人	6,200人	危機管理環境部	22 23
1-1) 1-2) 1-3)	7	245	・老朽危険建築物(空き家等)除却戸数(累計)	2,200戸(R4)	2,316戸	順調	老朽化して危険な空き家・空き建築物の除却に取り組む市町村と連携し、空き家・空き建築物の除却を促進した。 (R4年度末実績:2,316戸)	1,120戸	1,280戸	1,440戸	2,200戸	2,600戸	県土整備部	22 26
1-1) 1-3)	8	246	・「県営住宅長寿命化計画」に基づく老朽化対策を実施した住棟数	10棟	10棟	順調	令和4年度中に4棟の老朽化対策が完了した。 (累計10棟)	-	-	5棟	10棟	12棟	県土整備部	22 26

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
1-1) 1-2)	9		・民間建築物の瓦屋根に係る耐風診断・耐風改修の促進	促進(R4)	促進	順調	市町村に事業創設を働きかけるとともに、事業者団体への会合や、県民向けの耐震講座、防災訓練などのイベントでの相談会において、事業の周知を行った。	—	—	—	促進	促進	県土整備部	22
1-1) 1-2) 1-3)	10	165	・「臨時情報」を活用した「防災対応」の計画策定市町村数	24市町村(R2)	R2達成	達成	2年度に達成した	推進	24市町村	—	—	—	危機管理環境部	23 27
1-2)	11	240	・LPガス放出防止装置設置率	100%(R2)	91.8%	要努力	業界団体と連携し、放出防止装置の設置促進に努めた。(令和3年4月製造分から高圧ホースの製造が「ガス放出防止型」に一本化されたことで、今後、設置率の向上が見込まれる。)	95%	100%	—	—	—	危機管理環境部	22
1-1) 1-2)	12		・徳島東部都市計画区域マスタープランの策定	策定(R4)	策定	達成	素案のパブリックコメント、縦覧、住民説明会、公聴会の実施を踏まえ案を取りまとめ、案の縦覧、都市計画審議会、国との協議を経て、R5年3月、徳島東部都市計画区域マスタープランを見直した。	見直し	見直し	見直し	策定	—	県土整備部	22
1-1) 1-2)	13	86 173 213 289	・緊急輸送道路等における橋梁(15m以上)の耐震化率	90%(R4)	90%	順調	緊急輸送道路等における15m以上の橋梁の耐震化工事を実施。 <R4年度実績:90%>	87%	88%	89%	90%	90%	県土整備部	23
1-1) 1-2)	14	87 130 214	・無電柱化した県内の道路の延長(累計)	34.4km(R4)	34.4km	順調	無電柱化工事の完成 R4年度目標値L=0.3kmを達成 <R4年度末実績 34.4km>	33.9km	34.0km	34.0km	34.4km	34.4km	県土整備部	23
1-1) 1-2)	15	248	・耐震相談件数(累計)	5,000件(R4)	5,645件	順調	(公社)徳島県建築士会内に常設の木造住宅の耐震相談窓口を、(一社)徳島県建築士事務所協会内に建築物耐震相談所を設置し、県民や工事施工者等からの相談に応じた。 (R4年度末実績:5,645件(累計))	3,900	4,300	4,700	5,000	6,000	県土整備部	21
1-3)	16	167 305	・BCP認定企業数	26企業(R4)	26企業	順調	令和4年度に4企業を認定した。 講習会の参加企業等へ認定制度の申請への働きかけを実施するとともに、企業BCPの普及啓発に取り組んだ。	17企業	20企業	23企業	26企業	29企業	商工労働 観光部	24
1-3)	17		・「津波避難対策緊急事業計画」の策定支援	100%(R4)	75%(R4)	要努力	計画未策定の2町に対し、計画策定のメリット、策定の手順・手続等の情報提供を行うなど、早期に策定するよう協力・支援を実施した。 <R4年度実績:75%>	—	—	—	100%	100%	危機管理環境部	24

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度の取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
1-3)	18	97 175 235 276	・海岸・河川堤防等の地震・津波対策の実施数(累計)	27箇所(R4)	29箇所	順調	29箇所において、海岸・河川堤防等の地震・津波対策に事業着手した。 1. 海岸堤防 ①那賀川海岸 ②穴喰海岸(竹ヶ島地区) ③榑治漁港海岸(榑治地区) ④榑治漁港海岸(榑川地区) ⑤由岐漁港海岸(由岐地区) ⑥由岐漁港海岸(木岐地区) ⑦牟岐漁港海岸(楠ノ浦地区) ⑧牟岐漁港海岸(古牟岐地区) ⑨新奥漁港海岸 ⑩穴喰漁港海岸 ⑪穴喰海岸(那佐地区) ⑫撫養漁港海岸(桑島瀬戸地区) ⑬撫養漁港海岸(岡崎里浦地区) ⑭徳島小松島海岸(沖洲地区) ⑮徳島小松島海岸(港口地区) ⑯徳島小松島海岸(和田島地区) ⑰富岡港海岸(辰巳地区) ⑱富岡港海岸(橋東地区) ⑲富岡港海岸(橋西地区) ⑳日和佐港海岸(大浜地区) ㉑日和佐港海岸(戒地区) ㉒浅川港海岸(浅川地区) ㉓浅川港海岸(栗ノ浦地区) 2. 河川堤防 ㉔穴喰川 ㉕福井川 ㉖海部川 ㉗撫養川 ㉘勝浦川 ㉙日和佐川	23箇所	25箇所	26箇所	27箇所	30箇所	農林水産部 県土整備部	25
1-3)	19	98 223 277	・旧吉野川・今切川・那賀川・桑野川の地震・津波対策の促進	工事促進中(R4)	工事促進中	順調	引き続き、地震・津波対策を促進した。	促進	促進	促進	促進	工事促進中	県土整備部	25
1-3)	20	99 176 236 278	・水門・樋門等の自動化・閉鎖率	50%(R4)	51%	順調	水門・樋門等の電動化・閉鎖等を推進した。	47%	48%	49%	50%	51%	農林水産部 県土整備部	25
1-3)	21	100 177 225 279	・林野4海岸施設の点検・機能強化と防潮林の整備	毎年度実施	実施	順調	林野海岸(潮害防備保安林)における4海岸(美波町①山座、②苫越、③小野田井・海陽町④大里松原)の施設点検・パトロールを実施した。	実施	実施	実施	実施	実施	農林水産部	25
1-3)	22	108 216	・一般国道55号牟岐バイパス(延長2.4km)の整備	工事促進中(R4)	促進	順調	調査設計及び工事を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中(R5)	県土整備部	25
1-3)	23		・鉄道高架事業の推進	用地買収中(R4)	促進	要努力	徳島市の「徳島駅周辺まちづくり計画」見直しに先立ち、県、市、JR四国の三者による意見交換を行い、事業化に向けて、調整を図った。	促進	促進	促進	用地買収中	用地買収中	県土整備部	26
1-3)	24	107	・新たに整備するヘリポートの整備数	24箇所(R4)	26箇所	達成	徳島市で1箇所整備した。	20箇所	20箇所	20箇所	24箇所	-	危機管理環境部	25
1-3)	25	166	・市町村における避難行動要支援者に対する個別計画の作成促進	促進(R4)	促進	順調	市町村の個別避難計画の作成支援のため、手引を作成した。また、市町村職員の担当者会議を開催し、効果的な作成プロセスや課題の共有を行った。	促進	促進	促進	促進	促進	保健福祉部	24
1-3)	26		・高規格幹線道路等の整備に併せて、津波避難困難地域の解消に向けた避難路や避難場所の整備の促進	促進(R4)	促進	順調	高速道路区域における避難場所設置に向け、関係機関との調整を図った。	促進	促進	促進	促進	促進(R5)	県土整備部	24

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
1-3)	27	72 186	・広域防災拠点となる県営都市公園設備の防災機能強化(対象3公園)	9設備 工事着手 (R2)	R2達成	達成	○鳴門総合運動公園 体育館(避難所) ・非常用発電設備改修設計 ○蔵本公園 ・受変電設備嵩上げ工事着手	整備中	9設備 工事着手	—	—	—	県土整備部	25
1-4)	28	101 226 281	・県管理河川(重点対策河川)の整備の推進	83%(R4)	83%	順調	近年、甚大な浸水被害が発生した那賀川や海部川などにおいて「再度災害防止」を図るために「堤防整備」を行うとともに、「堤防の決壊」や「氾濫」により甚大な被害が発生する恐れがある河川において「事前防災対策」を図るための「堤防強化対策」や「堤防嵩上げ」など重点的に河川整備を実施 (R4年度実績:83%)	71%	75%	78%	83%	85%	県土整備部	27
1-4)	29		・吉野川勝命地区の整備の促進	完成(R2)	R2達成	達成	令和2年度に完成	促進	完成	—	—	—	県土整備部	27
1-4)	30		・吉野川加茂第二地区の整備の促進	工事促進中 (R4)	工事促進中	順調	引き続き、整備を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中	県土整備部	27
1-4)	31		・吉野川沼田地区の整備	工事促進中 (R4)	工事促進中	順調	引き続き、整備を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中	県土整備部	27
1-4)	32		・旧吉野川の整備の促進	工事促進中 (R4)	工事促進中	順調	引き続き、整備を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中	県土整備部	27
1-4)	33		・那賀川加茂地区の整備の促進	堤防完成 (R2)	R2達成	達成	令和2年度に完成	促進	堤防完成	—	—	—	県土整備部	27
1-4)	34	103 228 249 283	・県管理ダムの施設改良(対象全2ダム)	2設備完成 (R4)	2設備完成	達成	福井ダムの警報設備及び宮川内ダムの情報処理設備が完成した。	工事推進	工事推進	工事推進	2設備完成	—	県土整備部	27
1-4)	35	104 229 250 284	・長安ロダムの改造の促進	工事促進中 (R4)	工事促進中	順調	引き続き、改造事業を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中	県土整備部	27
1-4)	36	105 230 251 285	・早明浦ダム再生の促進	工事促進中 (R4)	工事促進中	順調	ダム再生事業を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中	県土整備部	27
1-4)	37	106 224 252 286	・小見野々ダム再生の促進	調査促進中 (R4)	調査促進中	順調	ダム再生に向けた調査を促進した。		促進	促進	調査促進中	調査促進中	県土整備部	27

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度 of 取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
1-4)	38		・県管理河川(緊急点検河川)の整備の推進	5河川工事着手(R2)	R1達成	達成	「5か年加速化対策」を積極的に活用し、「堤防整備・強化」や「河道掘削」など洪水を安全に流すための対策を推進	整備中	5河川工事着手	—	—	—	県土整備部	27
1-4)	39	275 337	・老朽化対策に着手した施設数(排水機場、橋梁、トンネル、都市公園、港湾施設、漁港施設)	689施設(R4)	700施設(R4)	順調	老朽化した施設の修繕に着手 <R4年度実績:700施設>	411施設	452施設	484施設	689施設	720施設	農林水産部 県土整備部	27
1-4)	40	115	・吉野川上流無堤地区への事業着手	5箇所(R4)	5箇所(R4)	達成	5箇所ですべて事業着手した。	—	—	—	5箇所	—	県土整備部	27
1-4)	41		・危機管理型水位計の整備	50箇所(R2)	R1達成	達成	令和2年4月から、53箇所ですべて運用開始	30箇所	50箇所	—	—	—	県土整備部	28
1-4)	42		・洪水浸水想定区域図の作成	16河川(R1)	R1達成	達成	R元で達成済み	16河川	—	—	—	—	県土整備部	28
1-4)	43		・洪水タイムラインの作成	16河川(R1)	R1達成	達成	R元で達成済み	16河川	—	—	—	—	県土整備部	28
1-4)	44		・ファミリータイムラインの作成支援	7地区(R4)	17地区	順調	小松島市、三好市、藍住町など12地区で「ファミリータイムライン」の作成支援を行った。 <R4実績: 12地区 累計17地区>		3地区	5地区	7地区	21地区	県土整備部	28
1-4)	45		・「流域水管理行動計画」の策定	策定(R4)	策定 (2流域水管理行動計画)	達成	吉野川下流域及び那賀川流域の2流域で行動計画を作成した。	—	—	—	策定 (2流域水管理行動計画)	—	県土整備部	28
1-4)	46		・「徳島県水防の日」関連行事の実施回数	10回(R4)	20回	順調	・県内小学校対象出前講座12回 ・水防関連パネル展6回 ・水防ポスターコンクール1回 ・水防の日関連WEBギャラリー1回	10回	10回	10回	10回	10回	県土整備部	28

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度の取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
1-4)	47		・「河川安全・安心協働モデル」の取組みの推進	推進(R4)	推進	順調	産・学・官による堆積土砂活用の検討を行い、堆積状態に応じて次の取組みを行った。 ・補助金により民間事業者と協働した堆積土砂除去 ・公共事業での砂利掘削を実施	推進	推進	推進	推進	推進	農林水産部 農土整備部	28
1-4)	48		・水防資機材の備蓄基地等となる「中鳥地区河川防災ステーション」の整備	完成(R2)	R2達成	達成	令和2年度に完成	促進	完成	—	—	—	農林水産部	28
1-4)	49	239 287	・海岸におけるソフト・ハード一体的な高潮・侵食・津波対策の推進	推進(R4)	推進	順調	津波・侵食対策等のための堤防補強などのハード対策を推進するとともに、関係市町の高潮ハザードマップ作成を支援し、全市町の作成が完了するなど、ソフト・ハードの両面から対策を推進した。	推進	推進	推進	推進	推進	農林水産部 農土整備部	28
1-5)	50	256	・土砂災害の危険性のある要配慮者利用施設及び避難所の保全施設数(累計)	335施設(R4)	337施設	順調	要配慮者利用施設及び避難所12箇所を保全した。 <R4実績: 337施設>	310施設	315施設	325施設	335施設	340施設	農林水産部	29
1-5)	51	263	・周辺の森林の山地災害防止機能等が適切に発揮される集落の数	734集落(R4)	734集落	順調	荒廃山地の復旧や予防対策として、治山ダム等の施設整備を実施した。 <R4年度実績: 累計734集落>	728集落	730集落	732集落	734集落	736集落	農林水産部	29
1-5)	52	93 219 257	・祖谷川流域の直轄地すべり対策事業の推進(善徳地すべり防止区域)	工事促進中(R4)	促進	順調	引き続き工事を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中	農林水産部	29
1-5)	53	94 220 258	・吉野川水系直轄砂防事業の推進	工事促進中(R4)	促進	順調	引き続き工事を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中	農林水産部	29
1-5)	54	95 178 221 254	・祖谷川地区の直轄地すべり防止事業の促進	工事促進(R4)	工事促進	順調	祖谷川地区地すべり防止工事のうち、麦生土地区において集水井戸工事、西山地区で治山ダム工事、樫尾地区での山腹工事を計画どおり実施した。	促進	促進	促進	促進	促進	農林水産部	29
1-5)	55	96 179 222 255	・阿津江地区の直轄地すべり防止事業の促進	工事促進(R4)	工事完成(R3)	達成	令和4年3月に工事完成	促進	促進	促進	促進	—	農林水産部	29
1-5)	56	262	・森林経営計画認定面積	60,000ha(R4)	61,136ha	順調	森林所有者等が森林経営計画に必要な森林情報を提供し、森林計画制度に係る指導を実施。また、森林施業集約化交付金事業を活用し、計画作成を促進した。	58,000ha	58,500ha	59,000ha	60,000ha	61,500ha	農林水産部	29

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	順調	③R4年度の取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
1-5)	57	266	・森林境界明確化面積実施率	50%(R4)	53%	順調	所有森林を確認したい所有者に対し、森林簿等の情報を提供し、境界の確認を支援した。また、森林施業集約化交付金事業を活用し、森林境界の明確化を推進した。	47%	48%	49%	50%	54%	農林水産部	29
1-5)	58	261	・間伐等森林整備面積	29,000ha(R4)	30,418ha	順調	民有林において、保育間伐などの森林整備を実施した。	26,000ha	27,000ha	28,000ha	29,000ha	31,000ha	農林水産部	29
1-5)	59	267	・県産材の生産量	563,000m ³ (R4)	417,555m ³	要努力	スマート林業プロジェクトの目標である素材生産量の増産を目指し、主伐・間伐による県産材の生産に取り組んだ。	450,000m ³	480,000m ³	510,000m ³	563,000m ³	580,000m ³	農林水産部	29
1-5)	60		・土砂災害警戒区域の指定率	100%(R1)	R1達成	達成	令和元年度に目標を達成した。	100%	—	—	—	—	県土整備部	30
1-5)	61		・市町村が作成する土砂災害防止法に基づくハザードマップの作成公表率	100%(R2)	R2達成	達成	令和2年度に目標を達成した。	88%	100%	—	—	—	県土整備部	30
1-5)	62	192 260	・農業用ため池に関するデータベース整備・周知	整備・周知(R2)	R2達成	達成	令和元年度にデータベースを更新・公表し目標を達成した。	整備	整備・周知	—	—	—	農林水産部	30
1-5)	63	259	・地域防災計画に位置づけられた避難路について、土砂災害対策と併せた保全の推進	15箇所(R4)	16箇所	順調	避難路4箇所を保全した。 <R4実績:16施設>	3箇所	7箇所	11箇所	15箇所	20箇所	県土整備部	29
1-5)	64		・山地災害の危険性が高い箇所(山地災害危険地区)の調査・点検パトロールの実施箇所数	180箇所(R4)	212箇所	順調	県、市町村及び山地防災ヘルパーが連携し、山地災害防止キャンペーン期間中の「調査・点検」をはじめ、豪雨後の「緊急点検」など、きめ細やかな防災活動を実施した。 <R4年度実績:212箇所>	180箇所	180箇所	180箇所	180箇所	180箇所	農林水産部	29
1-5)	65	325	・山地防災ヘルパーの認定者数	200人(R4)	212人	順調	山地災害に関する情報収集の迅速化や山地災害危険地区等における地域住民への防災啓発を推進するため山地防災ヘルパーの認定を推進しており、令和4年度においては11名を新規認定した。 <R4年度実績:212名(累計)>	180人	190人	200人	200人	200人	農林水産部	29
1-5)	66		・地域におけるきめ細やかな雨量情報を提供するIoT雨量計の設置数(累計)	60箇所(R3)	R2達成	達成	令和2年度に目標を達成した。	20箇所	40箇所	60箇所	—	—	県土整備部	30

2 救助・救命、医療活動等が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度 of 取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
2-1) 2-5)	67	195	・自然エネルギーによる電力自給率	30.5%(R4)	調査中 (9月判明予定)	順調	R4年12月に「徳島県自然エネルギー活用プロジェクトチーム」の第4回会合を開催し、電力自給率の向上に向けて協議、方向性を確認。	28.1%	28.9%	29.7%	30.5%	31.8%	危機管理環境部	36 41
2-1) 2-5)	68	196	・「自立分散型電源」導入支援制度の創設	創設(R4)	創設・推進	順調	ワンストップの相談により、「自立・分散型電源」の導入を考えている個人や事業者の取組を支援した。				創設	創設	危機管理環境部	36 41
2-1) 2-5)	69	198	・自立・分散型エネルギーの普及拡大	市町における小水力発電の事業化の支援(R3)	実施	順調	小水力発電を普及させるため市町と設置した事業化推進チームの一員として支援を実施した。		計画策定	支援	支援	支援	企業局	36 42
2-1) 2-5)	70	197	・自然エネルギー地産地消モデルの普及促進	説明会実施(R4)	説明会実施 実証実験 (1箇所)	順調	徳島ビジネスチャレンジメッセ2022において、実証実験結果を展示し情報発信を実施した。	実証実験 (2箇所)	実証実験 (2箇所)	実証実験 (2箇所)	説明会実施 実証実験 (1箇所)	実証実験 (1箇所)	企業局	36 42
2-1) 2-5)	71	199	・自然エネルギー導入促進のための技術支援	相談窓口による支援(R4)	実施	順調	相談窓口による支援を実施した。(5件)	支援	支援	支援	支援	支援	企業局	36 42
2-1)	72	27 186	・広域防災拠点となる県営都市公園設備の防災機能強化(対象3公園)(再掲)	9設備 工事着手 (R2)	R2達成	達成	○鳴門総合運動公園 体育館(避難所) ・非常用発電設備改修設計完了 ○蔵本公園 ・受変電設備嵩上げ工事着手	整備中	9設備 工事着手	—	—	—	県土整備部	32
2-1)	73		・「広域物資輸送拠点」の整備	供用(R4)	供用(R4)	達成	R5年3月末に広域物資輸送拠点機能の整備が完了した。	—	—	工事着手	供用	—	危機管理環境部	33
2-1) 2-2)	74		・地域高規格道路阿南安芸自動車道(桑野道路)の整備	工事促進中(R4)	促進	順調	調査設計及び工事を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中 (R5)	県土整備部	33
2-1) 2-2)	75		・地域高規格道路阿南安芸自動車道(福井道路)の整備	用地買収 促進中 (R4)	促進	順調	用地買収、調査設計及び工事を促進した。	促進	促進	促進	用地買収促進中	工事促進中 (R5)	県土整備部	33

プログラム	No	再掲 No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度 実績	②R4年度末 達成度	③R4年度の取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
2-1) 2-2)	76		・地域高規格道路阿南安芸自動車道(海部野根道路)の整備	用地買収促進中(R4)	促進	順調	調査設計及び用地買収を促進した。	事業着手	促進	促進	用地買収促進中	用地買収促進中(R5)	県土整備部	33
2-1) 2-2)	77	187	・地域高規格道路阿南安芸自動車道(海部野根道路)の整備と合わせた穴喰地区地域防災公園やそのアクセス道路の整備	工事推進中(R4)	推進	順調	調査設計、用地買収及び工事を推進した。	アクセス道路の測量設計中	推進	推進	工事推進中	工事推進中(R5)	危機管理環境部 県土整備部 南部総合県民局	32
2-1) 2-2)	78		・徳島自動車道(阿波PA付近 延長7.5km)の4車線化	供用(R2)	R2達成	達成	令和3年3月31日に供用した。	促進	供用	—	—	—	県土整備部	33
2-1)	79		・徳島自動車道(土成IC～脇町IC 延長7.7km)の4車線化	工事推進中(R4)	促進	順調	工事を促進した。	—	—	促進	工事促進中	工事促進中(R5)	県土整備部	34
2-1) 2-2)	80		・徳島南部自動車道(徳島JCT～徳島沖洲間)の整備	供用(R3)	R3達成	達成	令和4年3月21日に供用した。	促進	促進	供用	—	—	県土整備部	33
2-1) 2-2)	81		・徳島南部自動車道(徳島沖洲～小松島間)の整備	工事促進中(R4)	促進	順調	調査設計及び工事を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中(R5)	県土整備部	33
2-1) 2-2)	82		・徳島南部自動車道(小松島～阿南間)の整備	工事促進中(R4)	促進	順調	工事を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中(R5)	県土整備部	33
2-1) 2-2)	83		・徳島南部自動車道 津田地区への追加IC設置	設置(R2)	設置(R2)	達成	令和3年3月21日に供用した。	推進	設置	—	—	—	県土整備部	33
2-1) 2-2)	84		・徳島南部自動車道 立江・檜洲地区への追加IC設置	工事推進中(R4)	工事推進中(R4)	順調	工事を推進した。	推進	推進	推進	工事推進中	推進	県土整備部	33
2-1) 2-2)	85		・徳島南部自動車道阿南ICへの追加ランプ設置	工事推進中(R4)	工事推進中(R4)	順調	国土交通省との協定に基づく工事を推進した。	推進	推進	推進	工事推進中	推進	県土整備部	33
2-1) 2-2) 2-4)	86	13 173 213 289	・緊急輸送道路等における橋梁(15m以上)の耐震化率(再掲)	90%(R4)	90%	順調	緊急輸送道路等における15m以上の橋梁の耐震化工事を実施。 <R4年度実績:90%>	87%	88%	89%	90%	90%	県土整備部	34 39

プログラム	No	再掲 No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度 実績	②R4年度末 達成度	③R4年度の取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
2-1) 2-2)	87	14 130 212	・無電柱化した県内の道路の延長(累計)(再掲)	34.4km(R4)	34.4km	順調	無電柱化工事の完成 R4年度目標値L=0.3kmを達成 <R4年度末実績 34.4km>	33.9km	34.0km	34.0km	34.4km	34.4km	県土整備部	34
2-1) 2-2)	88	217 340	・緊急輸送道路を補完する農林道の整備延長	29km(R4)	31.8km	順調	緊急輸送路の補完や集落の孤立化を防止する観点から計画的に農林道の開設を推進しており、令和4年度は1.9kmの農林道の整備を行った。<R4年度実績:累計31.8km>	26km	27km	28km	29km	33km	農林水産部	34
2-1) 2-2)	89	174 234 290	・徳島小松島港沖洲(外)地区の防波堤の延伸整備	完成(R1)	R1達成	達成	令和元年度に国直轄事業である防波堤延伸工事が完成し、目標を達成した。	完成	—	—	—	—	県土整備部	34
2-1) 2-2)	90	185 215	・緊急輸送道路における斜面对策の実施箇所数(累計)	183箇所(R4)	183箇所	順調	緊急輸送道路において落石対策工事を実施 <R4年度実績:183箇所(累計)>	168箇所	173箇所	178箇所	183箇所	188箇所	県土整備部	34
2-1) 2-2)	91	188 212 269	・生命線道路の強化対策完了率(15箇所)	80%(R4)	80%(R4)	順調	中山間地における、生命線路線の整備を推進した。 R4年度目標値80%を達成 <R4年度実績:80%>	65%	70%	75%	80%	80%	県土整備部	35
2-1) 2-2)	92		・倒木対策の推進<生命線道路や緊急輸送道路等>	毎年度実施	実施	順調	東部、南部、西部圏域において協議会等を開催し、優先度の高い8路線を選定し、「事前伐採」を実施 東部圏域:上勝町、吉野川市 2路線 南部圏域:那賀町、美波町 3路線 西部圏域:三好市、つるぎ町 3路線	実施	実施	実施	実施	実施	県土整備部	35
2-1) 2-2)	93	52 219 257	・祖谷川流域の直轄地すべり対策事業の推進(善徳地すべり防止区域)(再掲)	工事促進中(R4)	促進	順調	引き続き工事を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中	県土整備部	35
2-1) 2-2)	94	53 220 258	・吉野川水系直轄砂防事業の推進(再掲)	工事促進中(R4)	促進	順調	引き続き工事を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中	県土整備部	35
2-1) 2-2)	95	54 178 221 254	・祖谷川地区の直轄地すべり防止事業の促進(再掲)	工事促進(R4)	工事促進	順調	祖谷川地区地すべり防止工事のうち、麦生土地区において集水井戸工事、西山地区で治山ダム工事、樫尾地区での山腹工事を計画どおり実施した。	促進	促進	促進	促進	促進	農林水産部	35
2-1) 2-2)	96	55 179 222 255	・阿津江地区の直轄地すべり防止事業の促進(再掲)	工事促進(R4)	工事完成(R3)	達成	令和4年3月に工事完成	促進	促進	促進	促進	—	農林水産部	35

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
2-1) 2-2)	97	18 175 235 276	・海岸・河川堤防等の地震・津波対策の実施数(累計)(再掲)	27箇所(R4)	29箇所	順調	29箇所において、海岸・河川堤防等の地震・津波対策に事業着手した。 1. 海岸堤防 ①那賀川海岸 ②穴喰海岸(竹ヶ島地区) ③榑泊漁港海岸(榑泊地区) ④榑泊漁港海岸(榑川地区) ⑤由岐漁港海岸(由岐地区) ⑥由岐漁港海岸(木岐地区) ⑦牟岐漁港海岸(榑ノ浦地区) ⑧牟岐漁港海岸(古牟岐地区) ⑨鞆漁港海岸 ⑩鞆漁港海岸 ⑪穴喰海岸(那佐地区) ⑫撫養港海岸(桑島瀬戸地区) ⑬撫養港海岸(岡崎里浦地区) ⑭徳島小松島海岸(沖洲地区) ⑮徳島小松島海岸(港口地区) ⑯徳島小松島海岸(和田島地区) ⑰富岡港海岸(辰日地区) ⑱富岡港海岸(橋東地区) ⑲富岡港海岸(橋西地区) ⑳日和佐港海岸(大浜地区) ㉑日和佐港海岸(成地区) ㉒浅川港海岸(浅川地区) ㉓浅川港海岸(粟ノ浦地区) 2. 河川堤防 ㉔穴喰川 ㉕福井川 ㉖海部川 ㉗撫養川 ㉘勝浦川 ㉙日和佐川	23箇所	25箇所	26箇所	27箇所	30箇所	農林水産部 県土整備部	35
2-1) 2-2)	98	19 223 277	・旧吉野川・今切川・那賀川・桑野川の地震・津波対策の促進(再掲)	工事促進中(R4)	工事促進中	順調	引き続き、地震・津波対策を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中	県土整備部	35
2-1) 2-2)	99	20 176 236 278	・水門・樋門等の自動化・閉鎖率(再掲)	50%(R4)	51%	順調	海岸・河川・港湾・漁港における水門・樋門等の電動化・閉鎖を推進した。	47%	48%	49%	50%	51%	農林水産部 県土整備部	35
2-1) 2-2)	100	21 177 225 279	・林野4海岸施設の点検・機能強化と防潮林の整備(再掲)	毎年度実施	実施	順調	林野海岸(潮害防備保安林)における4海岸(美波町①山座、②苫越、③小野田井・海陽町④大里松原)の施設点検・バトロールを実施した。	実施	実施	実施	実施	実施	農林水産部	35
2-1) 2-2)	101	28 226 281	・県管理河川(重点対策河川)の整備の推進(再掲)	83%(R4)	83%	順調	近年、甚大な浸水被害が発生した那賀川や海部川などにおいて「再度災害防止」を図るために「堤防整備」を行うとともに、「堤防の決壊」や「氾濫」により甚大な被害が発生する恐れがある河川において「事前防災対策」を図るための「堤防強化対策」や「堤防嵩上げ」など重点的に河川整備を実施(R4年度実績:83%)	71%	75%	78%	83%	86%	県土整備部	35
2-1) 2-2)	102	227 282	・吉野川・旧吉野川・那賀川の洪水対策の促進	省略	—	—	—	—	—	—	—	—	県土整備部	35
2-1) 2-2)	103	34 228 249 283	・県管理ダムの施設改良(対象全2ダム)(再掲)	2設備完成(R4)	2設備完成(R4)	達成	福井ダムの警報設備及び宮川内ダムの情報処理設備が完成した。	工事推進	工事推進	工事推進	2設備完成	—	県土整備部	35
2-1) 2-2)	104	35 239 250 284	・長安口ダムの改造の促進(再掲)	工事促進中(R4)	工事促進中	順調	引き続き、改造事業を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中	県土整備部	35
2-1) 2-2)	105	36 230 251 285	・早明浦ダム再生の促進(再掲)	工事促進中(R4)	工事促進中	順調	ダム再生事業を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中	県土整備部	35

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度の取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
2-1) 2-2)	106	37 224 252 286	・小見野々ダム再生の促進(再掲)	調査促進中(R4)	調査促進中	順調	ダム再生に向けた調査を促進した。		促進	促進	調査促進中	調査促進中	県土整備部	35
2-1) 2-2)	107	24	・新たに整備するヘリポートの整備数(再掲)	24箇所(R4)	26箇所(R4)	達成	徳島市で1箇所整備した。	20箇所	20箇所	20箇所	24箇所	-	危機管理環境部	35
2-1) 2-2)	108	22 216	・一般国道55号牟岐バイパス(延長2.4km)の整備(再掲)	工事促進中(R4)	促進	順調	調査設計及び工事を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中(R5)	県土整備部	34
2-1) 2-2)	109	209	・一般国道55号阿南道路(延長18.4km)の整備	一般国道195号から橘町青木調査設計促進中(R4)	促進	順調	調査設計を促進した。	那賀川大橋周辺の4車線化部分供用	促進	促進	一般国道195号から橘町青木調査設計促進中	一般国道195号から橘町青木調査設計促進中(R5)	県土整備部	34
2-1) 2-2)	110	202	・「水道広域連携検討会」の設置及び推進	推進(R4)	推進	順調	県内水道事業者と「水道広域連携検討会」を開催した。	設置	推進	推進	推進	推進	危機管理環境部 政策創造部	33
2-1) 2-2)	111	203	・水道事業者「広域連携セミナー」の開催	毎年度開催	開催	順調	徳島県水道協会と共催で、「広域連携セミナー」を3月に水道事業の広域化について対面及びWebにより取組事例の紹介や意見交換を実施した。	開催	開催	開始	開催	開催	危機管理環境部	33
2-1) 2-2)	112		・徳島自動車道(脇町IC～美馬IC 延長4.8km)の4車線化	工事促進中(R4)	促進	順調	工事を促進した	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中(R5)	県土整備部	34
2-1) 2-2)	113		・地域高規格道路阿南安芸自動車道(牟岐・海部間)の整備	調査設計促進中(R4)	促進	順調	調査設計を促進した。	事業化に向けた調査中	促進	促進	調査設計促進中	調査設計促進中(R5)	県土整備部	33
2-1) 2-2)	114	180 233	・地域高規格道路徳島環状道路(延長22.1km)の整備	工事促進中(R4)	促進	順調	用地買収、調査設計及び工事を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中(R5)	県土整備部	34
2-1) 2-2)	115	40	・吉野川上流無堤地区への事業着手(再掲)	5箇所(R4)	5箇所(R4)	達成	5箇所ですべて事業着手した。	-	-	-	5箇所	-	県土整備部	34
2-2)	116	237	・徳島沖洲ICと複合一貫輸送ターミナルを直結する臨港道路整備	部分供用(R3) 完成(R4)	完成(R4)	達成	徳島沖洲IC周辺の臨港道路を整備した。	整備中	整備中	部分供用	完成	-	県土整備部	34

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度 of 取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
2-2)	117	238	・徳島小松島港における臨港道路(緊急輸送道路)液状化対策の推進	3路線工事着手(R2)	R2達成	達成	令和2年度に工事着手し目標を達成した。	整備中	3路線工事着手	—	—	—	県土整備部	34
2-2)	118		・日和佐港(恵比須浜)の岸壁耐震化の推進	工事推進中(R4)	推進	要努力	令和4年度に、調査・測量及び詳細設計を実施した	—	—		工事推進中	工事推進中	県土整備部	34
2-2)	119	339	・孤立可能性集落カルテの作成	連携体制構築(R4)	連携体制構築	順調	各市町村に配布した「孤立集落可能性カルテ」により一元化した個別集落の情報を共有した。	作成	連携体制構築	連携体制構築	連携体制構築	連携体制構築	危機管理環境部	34
2-3)	120	164 326	・総合防災訓練、図上訓練の実施	毎年度開催	開催	順調	四国電力、通信事業者、自衛隊、警察、消防等防災関係機関と連携した総合防災訓練など実践的な実動訓練及び災害図上訓練を行い、応急対応能力の向上等を図った。	開催	開催	開催	開催	開催	危機管理環境部	38
2-3)	121		・「中国四国管区広域緊急援助隊合同訓練」への参加	参加(R4)	参加	順調	R4年度中国四国管区広域緊急援助隊合同訓練に参加し、コロナ禍における災害発生との想定のもと、他県警察部隊と連携した訓練を実施した。	参加	参加	参加	参加	参加	県警本部	38
2-3)	122	320	・警察の災害情報協力員(防災ウオッチャー)に対する講習会等を実施し、効果的な運用を推進	推進(R4)	推進	順調	R4年度の災害情報協力員を委嘱のうえ、災害対策に関する教養を実施し、効果的な運用を推進した。	推進	推進	推進	推進	推進	県警本部	38
2-3)	123		・「広域防災活動計画・要領」の策定	推進(R4)	推進	順調	広域防災活動計画を策定し訓練を継続している。	策定	推進	推進	推進	推進	危機管理環境部	38
2-3)	124		・中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練の開催・参加	開催(R4)	開催(R4)	順調	令和4年度中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練を本県で開催し、災害対応力及び連携強化を図った。	参加	参加	参加	開催	参加	危機管理環境部	38
2-3)	125	332	・「消防団応援の店」の登録店数(累計)	300店(R4)	272店	順調	市町村及び消防本部と連携し、あらゆる機会を通じて事業所に対し「消防団応援の店」への登録を呼びかけたことにより、店舗数の拡充に繋がった。 <R4年度実績:272店舗>	150店	200店	250店	300店	300店	危機管理環境部	37
2-3)	126	323	・「機能別団員制度」の導入市町村数	20市町村(R4)	10市町村	要努力	「消防団1日体験」や「アクティブシニア避難所開設・運営訓練」を実施し、機能別団員の確保に努めるとともに、会議等のあらゆる機会を通じて、制度導入の条例改正に向けて市町村に働きかけを行った。 <R4年度実績:10市町村>	8市町村	12市町村	16市町村	20市町村	20市町村	危機管理環境部	37

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度の取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
2-3)	127	324	・「全国女性消防団員活性化徳島大会」の誘致	開催(R4)	開催(R4)	達成	令和4年11月、「アスティとくしま」(徳島市)において、全国から1,000名を超える女性消防団員が一堂に集い、日頃の消防団活動や先進的な取組について情報交換を行い、交流を図った。	誘致	推進	推進	開催	—	危機管理環境部	37
2-5)	128	156 194	・エコカーを活用した給電に関する啓発活動の実施数	40件(R4)	49件	順調	総合防災訓練をはじめ、各種行事や総合防災訓練において、FCVからの外部給電デモを実施し、非常時におけるエコカーの活用方法をPRした。	15件	20件	25件	40件	55件	危機管理環境部	42
2-4)	129		・「道の駅」防災拠点化	推進(R4)	推進(R4)	達成	道の駅「いたの」において、通信設備を整備し、防災拠点化を推進した。	推進	推進	推進	推進	—	県土整備部	38
2-4)	130	14 87 214	・無電柱化した県内の道路の延長(累計)(再掲)	34.4km(R4)	34.4km	順調	無電柱化工事の完成 R4年度目標値L=0.3kmを達成 <R4年度末実績 34.4km>	33.9km	34.0km	34.0km	34.4km	34.4km	県土整備部	39
2-4)	131	155 241	・緊急交通路等の信号機電源付加装置の整備率	100%(R4)	100%(R3)	達成	自動起動型信号機電源付加装置2基、静止型信号機電源付加装置5基を整備し、長期計画目標(191基)を達成した。	90%	93%	97%	100%	—	県警本部	39
2-5) 2-6) 2-7)	132	311	・DMAT(災害派遣医療チーム)の養成数	32チーム(R4)	32チーム	順調	1医療機関が、厚生労働省DMAT事務局が主催するDMAT養成研修に参加した。	29チーム	30チーム	31チーム	32チーム	33チーム	保健福祉部	40
2-5) 2-7)	133	312	・DPAT(災害派遣精神医療チーム)の資質向上のための研修会の開催数(累計)	8回	8回	順調	自然災害と感染症との複合災害への対応を含む資質向上、病院や地域での支援の充実を図るため、研修やグループワーク等を行い、更なる災害精神医療体制の向上を図った。	2回	4回	6回	8回	10回	保健福祉部	40
2-5)	134	304	・BCP策定病院数	40病院(R4)	36病院	順調	医療機関を対象としたBCP研修を実施し、医療機関BCPの策定を促進した。	25病院	30病院	35病院	40病院	40病院	保健福祉部	40
2-5)	135		・医療施設に対する浸水対策、非常用自家発電及び給水設備整備の支援	推進(R4)	推進	順調	医療施設の施設整備を支援し、耐災害性の強化を図った。	—	—	—	推進	推進	保健福祉部	40
2-5) 2-6)	136	334	・災害リーダー薬局の認定数(累計)	20薬局(R1)	R1達成	達成	R1年度に達成	20薬局	—	—	—	—	保健福祉部	41
2-5) 2-6)	137		・災害リーダー薬局の資質向上のための研修・訓練の実施	1回以上(R4)	1回実施	順調	災害事業研修を開催した。	—	—	1回以上	1回以上	1回以上	保健福祉部	41

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度 of 取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
2-5) 2-7)	138	335	・「災害時おくすり供給車両」の導入	導入(R1)	R1達成	達成	R1年度に達成	導入	—	—	—	—	保健福祉部	41
2-5) 2-7)	139		・「災害時おくすり供給車両」の研修・訓練での活用	2回以上(R2)	2回実施	順調	徳島大学及び徳島文理大学の薬学生を対象に、「災害時おくすり供給車両」を用いた災害研修を実施した。	—	2回以上	2回以上	2回以上	2回以上	保健福祉部	41
2-4) 2-5) 2-7)	140	172 218 271	・徳島南部自動車道(徳島JCT～阿南間)及び地域高規格道路阿南安芸自動車道(桑野道路～海部野根道路)の整備	省略	—	—	—	—	—	—	—	—	県土整備部	39 42
2-6) 2-7)	141		・被災時の避難場所における感染症発生の防止 「とくしま災害感染症専門チーム」研修会・訓練の実施	継続して実施	実施	順調	災害発生時に避難所において感染予防対策を支援する「とくしま災害感染症専門チーム」メンバーと新型コロナウイルスに対する情報共有を行い、保健所と連携のもと、クラスター発生施設等に立ち入り、感染予防対策の指導を実施した。	実施	実施	実施	実施	実施	保健福祉部	42
2-6)	142		・「避難所開設における新型コロナウイルス感染症対策対応方針」の策定	策定(R2)	R2達成	達成	R2.4.1「避難所開設における新型コロナウイルス感染症対策対応方針」を策定	—	策定	—	—	—	危機管理環境部	42
2-6)	143		・対応方針に基づく検討要領(基準)の作成	作成(R2)	R2達成	達成	R2に避難所を開設する市町村において感染症対策に配慮した避難所運営訓練をはじめ、実践的な取組につなげるため、避難所での「スペースの確保」や「パーティションや段ボールベッド等の効果的な活用やレイアウトの方法」など、避難所運営のポイントについて解説した動画や冊子を作成	—	作成	—	—	—	危機管理環境部	42
2-6) 2-7)	144	204	・地震対策上、重要な下水管渠の地震対策実施率	78%(R4)	78%(R4)	順調	耐震化が図れるよう、市町に協力を依頼し、交付金の配分による支援を行った。 <R4年度末実績:78%>	72%	74%	76%	78%	78%	県土整備部	43
2-6) 2-7)	145	205 306	・下水道BCPの継続的な改善と被害の最小化を図る取組みの実施	推進(R4)	推進(R4)	順調	下水道BCPのPDCAサイクルに基づき継続的な運用・改定を行った。 市町の下水道BCPについても同様に見直しを行うように要請した。	推進	推進	推進	推進	推進	県土整備部	43
2-7)	146		・「快適避難所運営リーダーカード」交付者数(累計)	410人(R4)	424人	順調	快適避難所運営訓練を座学と訓練により防災センターで計2日間開催し、49名が快適避難所運営リーダーカードを取得し、目標を達成した。 <R4年度実績:424人>	280人	310人	340人	410人	450人	危機管理環境部	44
2-7)	147		・福祉避難所の指定数	250箇所(R4)	250箇所	順調	福祉避難所に必要となる物品の購入支援をはじめとした市町村が行う福祉避難所の体制整備を支援した。	189	209	229	250	250	保健福祉部	44
2-7)	148		・県補助による快適トイレ導入基数	215基(R2)	R2達成	達成	R2年度に目標を達成した。	165基	215基	—	—	—	県土整備部	43

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
2-7)	149	313	・スフィア・プロジェクト研修の参加者数	年間100人(R4)	134人	順調	新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりオンラインによる研修会を実施。	100人	100人	100人	100人	100人	危機管理環境部	43
2-7)	150		・福祉避難所機能を有する「地域生活支援拠点」の施設数	3施設(R4)	3施設(R4)	達成	国の補助事業を活用し、南部圏域に1箇所施設整備を行った。(R4.12竣工)	—	1施設	2施設	3施設	—	保健福祉部	44
2-7)	151		・市町村における災害用トイレの備蓄率	100%(R2)	R2達成	達成	複合災害を迎え撃つ「とくしまゼロ作戦」推進事業により、市町村の災害用トイレの備蓄促進を支援した。	—	100%	—	—	—	危機管理環境部	43
2-7)	152		・避難所施設となる体育館トイレ洋式化率	100%(R2)	R2達成	達成	R5年2月に、全ての公立小中学校施設の耐震化が完了した。(1,010棟/1,010棟)	75%	100%	—	—	—	危機管理環境部 教育委員会	43
2-7)	153		・避難所施設となる体育館への冷暖房設備モデル設置	モデル設置(R2)	設置(R2)	達成	モデル校の冷暖房設備工事が完成し、市町村に事業概要・運用状況の情報提供を行った。	—	モデル設置	—	—	—	危機管理環境部 教育委員会	43

3 必要不可欠な行政機能は確保する

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度の取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
3-1) 3-2)	154		・防災拠点等となる県有施設の耐震化率	100% 推進(R4)	99.8% (R4)	要努力	未耐震施設の管理者に対し、改善見通しを確認するなどして状況の改善に努めた。 <R5.4.1時点:99.8% 494棟/495棟>	推進	推進	推進	100%	100%	危機管理環境部	47
3-1) 3-2)	155	131 241	・緊急交通路等の信号機電源付加装置の整備率(再掲)	100%(R4)	100% (R3)	達成	自動起動型信号機電源付加装置2基、静止型信号機電源付加装置5基を整備し、長期計画目標(191基)を達成した。	90%	93%	97%	100%	—	県警本部	49
3-1) 3-2)	156	128 194	・エコカーを活用した給電に関する啓発活動の実施数(累計)(再掲)	40件(R4)	49件	順調	総合防災訓練をはじめ、各種行事や総合防災訓練において、FCVからの外部給電デモを実施し、非常時におけるエコカーの活用方法をPRした。	15件	20件	25件	40件	55件	危機管理環境部	49
3-2)	157		・西部総合県民局・美馬庁舎の改修	完成(R2)	R2達成	達成	R2年度に達成。	設計	完成	—	—	—	西部総合県民局	47
3-2)	158	300	・BCPハンドブックの改定	改定(R1)	改定	達成	県庁BCPの内容を踏まえ、改定を行った	改定	—	—	—	—	危機管理環境部	48
3-2)	159	301	・徳島県業務継続計画(県庁BCP)の改定	改定(R2)	改定	達成	各部の「個別災害対応業務実施マニュアル」が改定されたことから、県庁BCPの今後の改定に反映する内容について検討を行った。	—	改定	—	—	—	危機管理環境部	48
3-2)	160		・安否情報等訓練の実施	毎年度実施	実施	順調	「すだちくんメール」を活用した安否確認訓練を実施した。	実施	実施	実施	実施	実施	危機管理環境部	48
3-2)	161	314	・徳島県災害マネジメント総括支援員の登録者数	100人(R4)	100人	順調	ウェブ会議システムを活用したオンライン研修会を実施した	25人	50人	75人	100人	100人	危機管理環境部	48
3-2)	162	315	・支援員の登録者数	400人(R4)	356人	順調	ウェブ会議システムを活用したオンライン研修会を実施した	100人	200人	300人	400人	400人	危機管理環境部	48

4 必要不可欠な情報通信機能・情報サービスは確保する

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度の取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
4-1) 4-2) 4-3)	163	168 329	・徳島県危機管理総合調整会議の開催	毎年度開催	開催	順調	・令和4年6月に「徳島県危機管理総合調整会議」を開催し、ライフライン事業者・関係機関との意見交換を通じて、災害時における連携の強化を図った。	開催	開催	開催	開催	開催	危機管理環境部	51
4-1) 4-2) 4-3)	164	120 326	・総合防災訓練、図上訓練の実施(再掲)	毎年度開催	開催	順調	四国電力、通信事業者、自衛隊、警察、消防等防災関係機関と連携した総合防災訓練など実践的な実動訓練及び災害図上訓練を行い、応急対処能力の向上等を図った。	開催	開催	開催	開催	開催	危機管理環境部	51
4-1) 4-2) 4-3)	165	10	・「臨時情報」を活用した「防災対応」の計画策定市町村数(再掲)	24市町村(R2)	R2達成	達成	R2年度に達成	推進	24市町村	—	—	—	危機管理環境部	53
4-1) 4-2) 4-3)	166	25	・市町村における避難行動要支援者に対する個別計画の作成促進(再掲)	促進(R4)	促進	順調	市町村の個別避難計画の作成支援のため、手引を作成した。また、市町村職員の担当者会議を開催し、効果的な作成プロセスや課題の共有を行った。	促進	促進	促進	促進	促進	保健福祉部	53

5 経済活動を機能不全に陥らせない

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
5-1) 5-2) 5-3) 5-4)	167	16 305	・BCP認定企業数(再掲)	26企業(R4)	26企業	順調	令和4年度に4企業を認定した。講習会の参加企業等へ認定制度の申請への働きかけを実施するとともに、企業BCPの普及啓発に取り組んだ。	17企業	20企業	23企業	26企業	29企業	商工労働観光部	55
5-1) 5-2) 5-3) 5-4)	168	163 329	・徳島県危機管理総合調整会議の開催(再掲)	毎年度開催	開催	順調	・令和4年6月に「徳島県危機管理総合調整会議」を開催し、ライフライン事業者・関係機関との意見交換を通じて、災害時における連携の強化を図った。	開催	開催	開催	開催	開催	危機管理環境部	55
5-1) 5-2) 5-3) 5-4)	169	327	・ライフライン事業者参加の総合防災訓練の実施	毎年度開催	開催	順調	四国電力、通信業者、自衛隊、警察、消防等防災関係機関と連携した総合防災訓練など実践的な実動訓練及び災害図上訓練を行い、応急対処能力の向上等を図った。	開催	開催	開催	開催	開催	危機管理環境部	55
5-4)	170	330	・大規模災害時資金安定供給連携協議会の開催	毎年度開催	開催	順調	大規模災害時資金安定供給連携協議会の開催	開催	開催	開催	開催	開催	出納局	56
5-4)	171	338	・「AI資金コンシェルジュ」を実装し、関係機関が連携した資金供給体制を構築	推進	推進	順調	AI資金コンシェルジュの運用	推進	推進	推進	推進	推進	出納局	56
5-5)	172	140 218 271	・徳島南部自動車道(徳島JCT～阿南間)及び地域高規格道路阿南安芸自動車道(桑野道路～海部野根道路)の整備(再掲)	省略	—	—	—	—	—	—	—	—	県土整備部	57
5-5)	173	13 86 213 289	・緊急輸送道路等における橋梁(15m以上)の耐震化率(再掲)	90%(R4)	90%	順調	緊急輸送道路等における15m以上の橋梁の耐震化工事を実施。 <R4年度実績:90%>	87%	88%	89%	90%	90%	県土整備部	57
5-5)	174	89 234 280	・徳島小松島港沖洲(外)地区の防波堤の延伸整備(再掲)	完成(R1)	R1達成	達成	令和元年度に国直轄事業である防波堤延伸工事が完成し、目標を達成した。	完成	—	—	—	—	県土整備部	57

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度の取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
5-5)	175	18 97 235 276	・海岸・河川堤防等の地震・津波対策の実施数(累計)(再掲)	27箇所(R4)	29箇所	順調	29箇所において、海岸・河川堤防等の地震・津波対策に事業着手した。 1. 海岸堤防 ①那賀川海岸 ②穴喰海岸(竹ヶ島地区) ③椿泊漁港海岸(椿泊地区) ④椿泊漁港海岸(椿川地区) ⑤由岐漁港海岸(由岐地区) ⑥由岐漁港海岸(木岐地区) ⑦牟岐漁港海岸(瀬ノ浦地区) ⑧牟岐漁港海岸(古牟岐地区) ⑨新奥漁港海岸 ⑩穴喰漁港海岸 ⑪穴喰海岸(那佐地区) ⑫撫養港海岸(桑島瀬戸地区) ⑬撫養港海岸(岡崎里浦地区) ⑭徳島小松島海岸(沖洲地区) ⑮徳島小松島海岸(港口地区) ⑯徳島小松島海岸(和田島地区) ⑰富岡港海岸(辰巳地区) ⑱富岡港海岸(橋東地区) ⑲富岡港海岸(橋西地区) ⑳日和佐港海岸(大浜地区) ㉑日和佐港海岸(戎地区) ㉒浅川港海岸(浅川地区) ㉓浅川港海岸(粟ノ浦地区) 2. 河川堤防 ㉔穴喰川 ㉕福井川 ㉖海部川 ㉗撫養川 ㉘勝浦川 ㉙日和佐川	23箇所	25箇所	26箇所	27箇所	30箇所	農林水産部 県土整備部	57
5-5)	176	20 99 236 278	・水門・樋門等の自動化・閉鎖率(再掲)	50%(R4)	51%	順調	海岸・河川・港湾・漁港における水門・樋門等の電動化・閉鎖を推進した。	47%	48%	49%	50%	51%	農林水産部 県土整備部	57
5-5)	177	21 100 225 279	・林野4海岸施設の点検・機能強化と防潮林の整備(再掲)	毎年度実施	実施	順調	林野海岸(潮害防備保安林)における4海岸(美波町①山座、②苫越、③小野田井・海陽町④大里松原)の施設点検・パトロールを実施した。	実施	実施	実施	実施	実施	農林水産部	57
5-5)	178	54 95 221 254	・祖谷川地区の直轄地すべり防止事業の促進(再掲)	工事促進(R4)	工事促進	順調	祖谷川地区地すべり防止工事のうち、麦生土地区において集水井戸工事、西山地区で治山ダム工事、櫻尾地区での山腹工事を計画どおり実施した。	促進	促進	促進	促進	促進	農林水産部	57
5-5)	179	55 96 222 255	・阿津江地区の直轄地すべり防止事業の促進(再掲)	工事促進(R4)	工事完成(R3)	達成	令和4年3月に工事完成	促進	促進	促進	促進	—	農林水産部	27
5-5)	180	114 233	・地域高規格道路徳島環状道路(延長22.1km)の整備(再掲)	工事促進中(R4)	促進	順調	用地買収、調査設計及び工事を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中(R5)	県土整備部	57
5-3)	181	242 328	・石油コンビナート等事業者との総合防災訓練の実施	毎年度実施	開催	順調	四国電力などの石油コンビナート事業者と連携した総合防災訓練など実践的な実動訓練を行い、応急対処能力の向上等を図った。	実施	実施	実施	実施	実施	危機管理環境部	55
5-5)	182		・国営総合農地防災事業による基幹用水路の整備延長	82km(R4)	82km(R3)	達成	基幹的水利施設等の整備が行われ、R4年度末までに82kmが整備された。 <R4年度末実績(累計): 吉野川下流域地区 63.5km 那賀川地区18km>	79km	81km	82km	82km	—	農林水産部	56
5-5)	183		・漁港・漁港海岸等の地震・津波対策の実施数(累計)	11(R4)	11	順調	11漁港において、地震・津波対策に着手した。 ①牟岐漁港 ②粟津漁港 ③瀬戸漁港 ④由岐漁港 ⑤粟田漁港 ⑥新奥漁港 ⑦伊島漁港 ⑧長原漁港 ⑨今津漁港 ⑩中林漁港 ⑪椿泊漁場		10	10	11	11	農林水産部	56

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度 of 取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
5-5)	184		・藻場造成箇所数(累計)	30(R4)	29	順調	日和佐工区において藻場を造成した。		28	29	30	30	農林水産部	56
5-5)	185	90 215	・緊急輸送道路における斜面对策の実施箇所数(累計)(再掲)	183箇所(R4)	183箇所	順調	緊急輸送道路において落石対策工事を実施 <R4年度実績:183箇所(累計)>	168箇所	173箇所	178箇所	183箇所	188箇所	県土整備部	57
5-5)	186	27 72	・広域防災拠点となる県営都市公園設備の防災機能強化(対象3公園)(再掲)	9設備 工事着手 (R2)	R2達成	達成	○鳴門総合運動公園 体育館(避難所) ・非常用発電設備改修設計 ○蔵本公園 ・受変電設備高上げ工事着手	整備中	9設備 工事着手	—	—	—	県土整備部	58
5-5)	187	77	・地域高規格道路阿南安芸自動車道(海部野根道路)の整備と合わせた穴喰地区地域防災公園やそのアクセス道路の整備(再掲)	工事推進中 (R4)	推進	順調	調査設計、用地買収及び工事を推進した。	アクセス道路の 測量設計中	推進	推進	工事推進中	工事推進中 (R5)	危機管理環境部 県土整備部 南部総合県民局	58
5-5)	188	91 212 269	・生命線道路の強化対策完了率(15箇所)(再掲)	80%(R4)	80%(R4)	順調	中山間地における、生命線路線の整備を推進した。 R4年度目標値80%を達成 <R4年度実績:80%>	65%	70%	75%	80%	80%	県土整備部	57
5-5)	189	211 270	・緊急輸送道路における重点整備区間(35箇所)の改良率	75%(R4)	77%(R4)	順調	国道492号(川井工区)や 鳴門池田線(共進新町工区)で整備を推進し、 R4年度目標値(75%)を達成	66%	67%	68%	75%	78%	県土整備部	57
5-6)	190	200	・優先度ランクが高い工業用水道管路(延長8.4km)の整備率	100%(R3)	100% (R4)	達成	吉野川北岸工業用水道における今切第一配水支 管の管接続を行うことにより、優先度ランクが高い 管路の整備が完了した。	43%	86%	100%	—	—	企業局	58
5-6)	191	201	・第2次管路更新計画に基づく継続した耐震化・老朽化対策	事業化(R4)	事業化 (R4)	達成	「幸野配水支管・辰巳配水支管」の耐震化に向けた 設計・測量業務を実施した。	—	—	計画策定	事業化	—	企業局	58
5-6)	192	62 260	・農業用ため池に関するデータベース整備・周知(再掲)	整備・周知 (R2)	R2達成	達成	令和元年度にデータベースを更新・公表し目標を達 成した。	整備	整備・周知	—	—	—	農林水産部	58

6 ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限に留めるとともに、早期復旧させる

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度の取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
6-1)	193		社会福祉施設における非常用自家発電設備の整備	促進(R4)	促進	順調	(長寿いきがい課) 地域介護・福祉空間整備等施設整備事業費補助金により、高齢者施設に据え付ける、大容量の非常用自家発電設備整備を支援した。 (障がい福祉課) 施設への指導監査や事業者との協議等の機会を通じた指導・助言により整備を促進した。				促進	促進	保健福祉部	61
6-1)	194	128 156	・エコカーを活用した給電に関する啓発活動の実施数(累計)(再掲)	40件(R4)	49件	順調	総合防災訓練をはじめ、各種行事や総合防災訓練において、FCVからの外部給電デモを実施し、非常時におけるエコカーの活用方法をPRした。	15件	20件	25件	40件	55件	危機管理環境部	61
6-1)	195	67	・自然エネルギーによる電力自給率(再掲)	30.5%(R4)	調査中 (9月判明予定)	順調	R4年12月に「徳島県自然エネルギー活用プロジェクトチーム」の第4回会合を開催し、電力自給率の向上に向けて協議、方向性を確認。	28.1%	28.9%	29.7%	30.5%	31.8%	危機管理環境部	60
6-1)	196	68	・「自立分散型電源」導入支援制度の創設(再掲)	創設(R4)	創設・推進	順調	ワンストップの相談により、「自立・分散型電源」の導入を考えている個人や事業者の取組を支援した。				創設	創設	危機管理環境部	60
6-1)	197	70	・自然エネルギー地産地消モデルの普及促進(再掲)	説明会実施(R4)	説明会実施 実証実験 (1箇所)	順調	徳島ビジネスチャレンジメッセ2022において、実証実験結果を展示し情報発信を実施した。	実証実験 (2箇所)	実証実験 (2箇所)	実証実験 (2箇所)	説明会実施 実証実験 (1箇所)	実証実験 (1箇所)	企業局	61
6-1)	198	69	・自立・分散型エネルギーの普及拡大(再掲)	市町における小水力発電の事業化の支援(R3)	実施	順調	小水力発電を普及させるため市町と設置した事業化推進チームの一員として支援を実施した。		計画策定	支援	支援	支援	企業局	60
6-1)	199	71	・自然エネルギー導入促進のための技術支援(再掲)	相談窓口による支援(R4)	実施	順調	相談窓口による支援を実施した。(5件)	支援	支援	支援	支援	支援	企業局	61
6-1) 6-2)	200	190	・優先度ランクが高い工業用水道管路(延長8.4km)の整備率(再掲)	100%(R3)	100%(R4)	達成	吉野川北岸工業用水道における今切第一配水支管の管接続を行うことにより、優先度ランクが高い管路の整備が完了した。	43%	86%	100%	—	—	企業局	61

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
6-1) 6-2)	201	191	・第2次管路更新計画に基づく継続した耐震化・老朽化対策(再掲)	事業化(R4)	事業化(R4)	達成	「幸野配水支管・辰巳配水支管」の耐震化に向けた設計・測量業務を実施した。	—	—	計画策定	事業化	—	企業局	61
6-2)	202	110	・「水道広域連携検討会」の設置及び推進(再掲)	推進(R4)	推進	順調	県内水道事業者と「水道広域連携検討会」を開催した。	設置	推進	推進	推進	推進	危機管理環境部 政策創造部	61
6-2)	203	111	・水道事業者「広域連携セミナー」の開催(再掲)	毎年度開催	開催	順調	徳島県水道協会と共催で、「広域連携セミナー」を3月に水道事業の広域化について対面及びWebにより取組事例の紹介や意見交換を実施した。	開催	開催	開始	開催	開催	危機管理環境部	61
6-3)	204	144	・地震対策上、重要な下水管渠の地震対策実施率(再掲)	78%(R4)	78%(R4)	順調	耐震化が図れるよう、市町に協力を依頼し、交付金の配分による支援を行った。 <R4年度末実績:78%>	72%	74%	76%	78%	78%	県土整備部	62
6-3)	205	145 306	・下水道BCPの継続的な改善と被害の最小化を図る取組みの実施(再掲)	推進(R4)	推進(R4)	順調	下水道BCPのPDCAサイクルに基づき継続的な運用・改定を行った。 市町の下水道BCPIについても同様に見直しを行うように要請した。	推進	推進	推進	推進	推進	県土整備部	62
6-3)	206		・農業集落排水処理施設の保全(機能強化)地区数(累計)	19地区(R4)	22地区(R4)	順調	新たに3地区において、機能強化対策に着手した。 <R4年度末実績:22地区>	14	15	17	19	24	県土整備部	62
6-4)	207		・一般国道32号猪ノ鼻道路(延長8.4km)の整備	供用(R2)	R2達成	達成	R2年度供用済。	促進	供用	—	—	—	県土整備部	62
6-4)	208		・一般国道32号改築防災(大步危工区延長2.5km)の整備	調査設計促進中(R4)	促進	順調	調査設計を促進した。	促進	促進	促進	調査設計促進中	調査設計促進中(R5)	県土整備部	63
6-4)	209	109	・一般国道55号阿南道路(延長18.4km)の整備(再掲)	一般国道195号から橘町青木調査設計促進中(R4)	促進	順調	調査設計を促進した。	那賀川大橋周辺4車線化部分供用	促進	促進	一般国道195号から橘町青木調査設計促進中	一般国道195号から橘町青木調査設計促進中(R5)	県土整備部	63
6-4)	210		・一般国道192号徳島南環状道路の整備	工事促進中(R4)	促進	順調	用地買収、調査設計及び工事を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中(R5)	県土整備部	63
6-4)	211	189 270	・緊急輸送道路における重点整備区間(35箇所)の改良率(再掲)	75%(R4)	77%(R4)	順調	国道492号(川井工区)や鳴門池田線(共進新町工区)で整備を推進し、R4年度目標値(75%)を達成	66%	67%	68%	75%	78%	県土整備部	63

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度 of 取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
6-4)	212	91 188 267	・生命線道路の強化対策完了率(15箇所)(再掲)	80%(R4)	80%(R4)	順調	中山間地における、生命線路線の整備を推進した。 R4年度目標値80%を達成 <R4年度実績:80%>	65%	70%	75%	80%	80%	県土整備部	63
6-4)	213	13 86 173 289	・緊急輸送道路等における橋梁(15m以上)の耐震化率(再掲)	90%(R4)	90%	順調	緊急輸送道路等における15m以上の橋梁の耐震化工事を実施。 <R4年度実績:90%>	87%	88%	89%	90%	90%	県土整備部	63
6-4)	214	14 87 130	・無電柱化した県内の道路の延長(累計)(再掲)	34.4km(R4)	34.4km	順調	無電柱化工事の完成 R4年度目標値L=0.3kmを達成 <R4年度末実績 34.4km>	33.9km	34.0km	34.0km	34.4km	34.4km	県土整備部	63
6-4)	215	90 185	・緊急輸送道路における斜面对策の実施箇所数(累計)(再掲)	183箇所(R4)	183箇所	順調	緊急輸送道路において落石対策工事を実施 <R4年度実績:183箇所(累計)>	168箇所	173箇所	178箇所	183箇所	188箇所	県土整備部	63
6-4)	216	22 108	・一般国道55号牟岐バイパス(延長2.4km)の整備(再掲)	工事促進中(R4)	促進	順調	調査設計及び工事を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中(R5)	県土整備部	63
6-4)	217	88 340	・緊急輸送道路を補完する農林道の整備延長(再掲)	29km(R4)	31.8km	順調	緊急輸送路の補完や集落の孤立化を防止する観点から計画的に農林道の開設を推進しており、令和4年度は1.9kmの農林道の整備を行った。<R4年度実績:累計31.8km>	26km	27km	28km	29km	33km	農林水産部	63
6-4)	218	140 172 271	・徳島南部自動車道(徳島JCT~阿南間)及び地域高規格道路阿南安芸自動車道(桑野道路~海部野根道路)の整備(再掲)	省略	—	—	—	—	—	—	—	—	県土整備部	64
6-4)	219	52 93 257	・祖谷川流域の直轄地すべり対策事業の推進(善徳地すべり防止区域)(再掲)	工事促進中(R4)	促進	順調	引き続き工事を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中	県土整備部	64
6-4)	220	53 94 258	・吉野川水系直轄砂防事業の推進(再掲)	工事促進中(R4)	促進	順調	引き続き工事を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中	県土整備部	64
6-4)	221	54 95 178 254	・祖谷川地区の直轄地すべり防止事業の促進(再掲)	工事促進(R4)	工事促進	順調	祖谷川地区地すべり防止工事のうち、麦生土地区において集水井戸工事、西山地区で治山ダム工事、櫻尾地区での山腹工事を計画どおり実施した。	促進	促進	促進	促進	促進	農林水産部	64
6-4)	222	55 96 179 255	・阿津江地区の直轄地すべり防止事業の促進(再掲)	工事促進(R4)	工事完成(R3)	達成	令和4年3月に工事完成	促進	促進	促進	促進	—	農林水産部	64

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度の取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
6-4)	223	19 98 277	・旧吉野川・今切川・那賀川・桑野川の地震・津波対策の促進(再掲)	工事促進中(R4)	工事促進中	順調	引き続き、地震・津波対策を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中	県土整備部	64
6-4)	224	37 106 252 286	・小見野々ダム再生の促進(再掲)	調査促進中(R4)	調査促進中	順調	ダム再生に向けた調査を促進した。		促進	促進	調査促進中	調査促進中	県土整備部	64
6-4)	225	21 100 177 279	・林野4海岸施設の点検・機能強化と防潮林の整備(再掲)	毎年度実施	実施	順調	林野海岸(潮害防備保安林)における4海岸(美波町①山座、②苫越、③小野田井・海陽町④大里松原)の施設点検・パトロールを実施した。	実施	実施	実施	実施	実施	農林水産部	64
6-4)	226	28 101 281	・県管理河川(重点対策河川)の整備の推進(再掲)	83%(R4)	83%	順調	近年、甚大な浸水被害が発生した那賀川や海部川などにおいて「再度災害防止」を図るために「堤防整備」を行うとともに、「堤防の決壊」や「氾濫」により甚大な被害が発生する恐れがある河川において「事前防災対策」を図るための「堤防強化対策」や「堤防嵩上げ」など重点的に河川整備を実施(R4年度実績:83%)	71%	75%	78%	83%	86%	県土整備部	64
6-4)	227	102 282	・吉野川・旧吉野川・那賀川の洪水対策の促進(再掲)	省略	—	—	—	—	—	—	—	—	県土整備部	64
6-4)	228	34 103 249 283	・県管理ダムの施設改良(対象全2ダム)(再掲)	2設備(R4)	2設備完成(R4)	達成	福井ダムの警報設備及び宮川内ダムの情報処理設備が完成した。	工事推進	工事推進	工事推進	2設備完成	—	県土整備部	64
6-4)	229	35 104 250 284	・長安口ダムの改造の促進(再掲)	工事促進中(R4)	工事促進中	順調	引き続き、改造事業を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中	県土整備部	64
6-4)	230	36 105 251 285	・早明浦ダム再生の促進(再掲)	工事促進中(R4)	工事促進中	順調	ダム再生事業を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中	県土整備部	64
6-4)	231	302	・「港湾BCP」の実行性向上に資する取組みの推進	推進(R4)	推進	順調	港湾BCPを拡充すべく、改定作業に取り組んでいる。	推進	推進	推進	推進	推進	県土整備部	64
6-4)	232	291	・阿佐東線へのDMV導入	導入(R2)	推進	達成	・長期耐久性の検証に必要となる走行実績を蓄積 ・利用促進に向けたPRやプロモーション	推進	推進導入	推進	推進	—	県土整備部	63

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度の取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
6-4)	233	114 180	・地域高規格道路徳島環状道路(延長22.1km)の整備(再掲)	工事促進中(R4)	促進	順調	用地買収、調査設計及び工事を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中(R5)	県土整備部	63
6-4) 6-5)	234	89 174 290	・徳島小松島港沖洲(外)地区の防波堤の延伸整備(再掲)	完成(R1)	R1達成	達成	令和元年度に国直轄事業である防波堤延伸工事が完成し、目標を達成した。	完成	—	—	—	—	県土整備部	64
6-4) 6-5)	235	18 97 175 276	・海岸・河川堤防等の地震・津波対策の実施数(累計)(再掲)	27箇所(R4)	29箇所	順調	29箇所において、海岸・河川堤防等の地震・津波対策に事業着手した。 1. 海岸堤防 ①那賀川海岸 ②穴喰海岸(竹ヶ島地区) ③椿泊漁港海岸(椿泊地区) ④椿泊漁港海岸(椿川地区) ⑤由岐漁港海岸(由岐地区) ⑥由岐漁港海岸(木岐地区) ⑦牟岐漁港海岸(楠ノ浦地区) ⑧牟岐漁港海岸(古牟岐地区) ⑨新奥漁港海岸 ⑩穴喰漁港海岸 ⑪穴喰海岸(那佐地区) ⑫撫養港海岸(桑島瀬戸地区) ⑬撫養港海岸(岡崎里浦地区) ⑭徳島小松島海岸(沖洲地区) ⑮徳島小松島海岸(港口地区) ⑯徳島小松島海岸(和田島地区) ⑰富岡港海岸(辰口地区) ⑱富岡港海岸(橋東地区) ⑲富岡港海岸(橋西地区) ⑳日和佐港海岸(大浜地区) ㉑日和佐港海岸(戒地区) ㉒浅川港海岸(浅川地区) ㉓浅川港海岸(粟ノ浦地区) 2. 河川堤防 ㉔穴喰川 ㉕福井川 ㉖海部川 ㉗撫養川 ㉘勝浦川 ㉙日和佐川	23箇所	25箇所	26箇所	27箇所	30箇所	農林水産部 県土整備部	64
6-4) 6-5)	236	20 99 176 278	・水門・樋門等の自動化・閉鎖率(再掲)	50%(R4)	51%	順調	海岸・河川・港湾・漁港における水門・樋門等の電動化・閉鎖を推進した。	47%	48%	49%	50%	51%	農林水産部 県土整備部	64
6-4) 6-5)	237	116	・徳島沖洲ICと複合一貫輸送ターミナルを直結する臨港道路整備(再掲)	完成(R4)	完成(R4)	達成	徳島沖洲IC周辺の臨港道路を整備した。	整備中	整備中	部分供用	完成	—	県土整備部	63
6-4) 6-5)	238	117	・徳島小松島港における臨港道路(緊急輸送道路)液状化対策の推進(再掲)	3路線 工事着手 (R2)	R2達成	達成	令和2年度に工事着手し目標を達成した。	整備中	3路線 工事着手	—	—	—	県土整備部	63
6-4) 6-5)	239	49 287	・海岸におけるソフト・ハード一体的な高潮・侵食・津波対策の推進(再掲)	推進(R4)	推進	順調	津波・侵食対策等のための堤防補強などのハード対策を推進するとともに、関係市町の高潮ハザードマップ作成を支援し、全市町の作成が完了するなど、ソフト・ハードの両面から対策を推進した。	推進	推進	推進	推進	推進	農林水産部 県土整備部	65

7 制御不能な複合災害・二次災害を発生させない

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度の取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
7-1)	240	11	・LPガス放出防止装置設置率(再掲)	100%(R2)	91.8%	要努力	業界団体と連携し、放出防止装置の設置促進に努めた。(令和3年4月製造分から高圧ホースの製造が「ガス放出防止型」に一本化されたことで、今後、設置率の向上が見込まれる。)	95%	100%	—	—	—	危機管理環境部	68
7-1)	241	131 155	・緊急交通路等の信号機電源付加装置の整備率(再掲)	100%(R4)	100%(R3)	達成	自動起動型信号機電源付加装置2基、静止型信号機電源付加装置5基を整備し、長期計画目標(191基)を達成した。	90%	93%	97%	100%	—	県警本部	68
7-2) 7-5)	242	181 328	・石油コンビナート等事業者との総合防災訓練の実施(再掲)	毎年度実施	開催	順調	四国電力などの石油コンビナート事業者と連携した総合防災訓練など実践的な実動訓練を行い、応急対応能力の向上等を図った。	実施	実施	実施	実施	実施	危機管理環境部	68
7-2)	243		・「放置艇」の解消に向けた取組みの推進	推進(R4)	推進	順調	平成27年度に策定した「徳島県放置艇削減計画」に基づき、沈没船の撤去及び暫定係留保管場所の確保を推進した。	推進	推進	推進	推進	推進	農林水産部 県土整備部	68
7-3)	244	1	・大規模地震発生時の建物被害による死者ゼロを目指すための取組の推進(再掲)	推進(R4)	推進	達成	市町村や関係機関と連携した戸別訪問、耐震講座、防災訓練などのイベントでの相談会の実施や、相談所の設置、耐震シェルターの展示などを行い、住宅の耐震化・減災化を促進した。	—	—	推進	推進	—	県土整備部	69
7-3)	245	7	・老朽危険建築物(空き家等)除却戸数(累計)(再掲)	2,200戸(R4)	2,316戸	順調	老朽化して危険な空き家・空き建築物の除却に取り組む市町村と連携し、空き家・空き建築物の除却を促進した。(R4年度末実績:2,316戸)	1120戸	1200戸	1440戸	2200戸	2,600戸	県土整備部	70
7-3)	246	8	・「県営住宅長寿命化計画」に基づく老朽化対策を実施した住棟数(再掲)	10棟	10棟	順調	令和4年度中に4棟の老朽化対策が完了した。(累計10棟)	—	—	5棟	10棟	12棟	県土整備部	70
7-3)	247	5	・各種イベント等での耐震無料相談会の開催回数(再掲)	25回/年以上(R4)	32回	順調	計画的に耐震無料相談会を開催した。(R4年度末実績:32回)	25回	25回	25回	25回	30回	県土整備部	69
7-3)	248	15	・耐震相談件数(累計)(再掲)	5,000件(R4)	5,645件	順調	(公社)徳島県建築士会内に常設の木造住宅の耐震相談窓口を、(一社)徳島県建築士事務所協会内に建築物耐震相談所を設置し、県民や工事施工者等からの相談に応じた。(R4年度末実績:5,645件(累計))	3,900	4,300	4,700	5,000	6,000	県土整備部	69

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度の取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
7-4)	249	34 103 228 283	・県管理ダムの施設改良(対象全2ダム)(再掲)	2設備(R4)	2設備完成(R4)	達成	福井ダムの警報設備及び宮川内ダムの情報処理設備が完成した。	工事推進	工事推進	工事推進	2設備完成	—	県土整備部	67
7-4)	250	35 104 229 284	・長安口ダムの改造の促進(再掲)	工事促進中(R4)	工事促進中	順調	引き続き、改造事業を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中	県土整備部	67
7-4)	251	36 105 230 285	・早明浦ダム再生の促進(再掲)	工事促進中(R4)	工事促進中	順調	ダム再生事業を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中	県土整備部	67
7-4)	252	37 106 224 286	・小見野々ダム再生の促進(再掲)	調査促進中(R4)	調査促進中	順調	ダム再生に向けた調査を促進した。		促進	促進	調査促進中	調査促進中	県土整備部	67
7-4)	253		・河道閉塞対応訓練の実施	毎年度実施	実施	順調	河道閉塞に係る訓練を実施した	実施	実施	実施	実施	実施	危機管理環境部	67
7-4)	254	54 95 178 221	・祖谷川地区の直轄地すべり防止事業の促進(再掲)	工事促進(R4)	工事促進	順調	祖谷川地区地すべり防止工事のうち、麦生土地区において集水井戸工事、西山地区で治山ダム工事、桜尾地区での山腹工事を計画どおり実施した。	促進	促進	促進	促進	促進	農林水産部	67
7-4)	255	55 96 179 222	・阿津江地区の直轄地すべり防止事業の促進(再掲)	工事促進(R4)	工事完成(R3)	達成	令和4年3月に工事完成	促進	促進	促進	促進	—	農林水産部	67
7-4)	256	50	・土砂災害の危険性のある要配慮者利用施設及び避難所の保全施設数(累計)(再掲)	335施設(R4)	337施設	順調	要配慮者利用施設及び避難所12箇所を保全した。 <R4実績:337施設>	310施設	315施設	325施設	335施設	340施設	県土整備部	67
7-4)	257	52 93 219	・祖谷川流域の直轄地すべり対策事業の推進(善徳地すべり防止区域)(再掲)	工事促進中(R4)	促進	順調	引き続き工事を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中	県土整備部	67
7-4)	258	53 94 220	・吉野川水系直轄砂防事業の推進(再掲)	工事促進中(R4)	促進	順調	引き続き工事を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中	県土整備部	67
7-4)	259	63	・地域防災計画に位置づけられた避難路について、土砂災害対策と併せた保全の推進(再掲)	15箇所(R4)	16箇所	順調	避難路4箇所を保全した。 <R4実績:16施設>	3箇所	7箇所	11箇所	15箇所	20箇所	県土整備部	67

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
7-4)	260	62 192	・農業用ため池に関するデータベース整備・周知(再掲)	整備・周知(R2)	R2達成	達成	令和元年度にデータベースを更新・公表し目標を達成した。	整備	整備・周知	—	—	—	農林水産部	69
7-6)	261	58	・間伐等森林整備面積(再掲)	29,000ha(R4)	30,418ha	順調	民有林において、保育間伐などの森林整備を実施した。	26,000ha	27,000ha	28,000ha	29,000ha	31,000ha	農林水産部	70
7-6)	262	56	・森林経営計画認定面積(再掲)	60,000ha(R4)	61,136ha	順調	森林所有者等が森林経営計画に必要な森林情報を提供し、森林計画制度に係る指導を実施。また、森林施業集約化交付金事業を活用し、計画作成を促進した。	58,000ha	58,500ha	59,000ha	60,000ha	61,500ha	農林水産部	70
7-6)	263	51	・周辺の森林の山地災害防止機能等が適切に発揮される集落の数(再掲)	734集落(R4)	734集落	順調	荒廃山地の復旧や予防対策として、治山ダム等の施設整備を実施した。 <R4年度実績:累計734集落>	728集落	730集落	732集落	734集落	736集落	農林水産部	70
7-6)	264		・保安林指定面積(民有林)(累計)	98,900ha(R4)	98,937	順調	森林所有者の理解を得ながら、奥地の水源地や山地災害危険地区内を中心に指定を進めた。 <R4年度実績:98,937ha(累計)>	98,300ha	98,500ha	98,700ha	98,900ha	99,100ha	農林水産部	70
7-6)	265		・「とくしま県版保安林」指定面積(累計)	600ha(R4)	651	順調	河川の源流域にある特に重要な森林について、所有者の同意を得ながら迅速に、第一種森林管理重点地域(とくしま県版保安林)へ指定した。 <R4年度実績:651ha(累計)>	375ha	450ha	525ha	600ha	675ha	農林水産部	70
7-6)	266	57	・森林境界明確化面積実施率(再掲)	50%(R4)	53%	順調	所有森林を確認したい所有者に対し、森林簿等の情報を提供し、境界の確認を支援した。また、森林施業集約化交付金事業を活用し、森林境界の明確化を推進した。	47%	48%	49%	50%	54%	農林水産部	70
7-6)	267	59	・県産材の生産量(再掲)	563,000m ³ (R4)	417,555m ³	要努力	スマート林業プロジェクトの目標である素材生産量の増産を目指し、主伐・間伐による県産材の生産に取り組んだ。	450000m ³	480000m ³	510000m ³	563000m ³	580,000m ³	農林水産部	71
7-6)	268		・多面的機能支払交付金により保全管理された農用地面積	9,900ha(R4)	9,500ha	順調	多面的機能支払交付金により保全管理された農用地面積の確保を図るため、徳島県農地・水・環境保全活動推進協議会・市町村と連携し、 ・関係市町村への説明会(2回) ・活動組織への説明会(2回)を実施。	9,900ha	9,900ha	9,900ha	9,900ha	9,900ha	農林水産部	71

8 社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度 of 取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
8-1)	269	91 188 212	・生命線道路の強化対策完了率(15箇所)(再掲)	80%(R4)	80%(R4)	順調	中山間地における、生命線路線の整備を推進した。 R4年度目標値80%を達成 <R4年度実績:80%>	65%	70%	75%	80%	80%	県土整備部	75
8-1)	270	189 211	・緊急輸送道路における重点整備区間(35箇所)の改良率(再掲)	75%(R4)	77%(R4)	順調	国道492号(川井工区)や鳴門池田線(共進新町工区)で整備を推進し、R4年度目標値(75%)を達成	66%	67%	68%	75%	78%	県土整備部	75
8-1) 8-4) 8-5)	271	140 172 218	・徳島南部自動車道(徳島JCT~阿南間)及び地域高規格道路阿南安芸自動車道(桑野道路~海部野根道路)の整備(再掲)	省略	—	—	—	—	—	—	—	—	県土整備部	73
8-4) 8-5)	272		・四国新幹線実現に向けた取組を推進	継続して推進	推進	順調	四国新幹線整備促進期成会 ・SNSによる情報発信 ・要望活動(6月) 和歌山県との連携 ・オンラインセミナーの開催(3月)	推進	推進	推進	推進	推進	県土整備部	73
8-6)	273		・地籍調査進捗率	42%(R4)	43%	順調	19市町村において地籍調査事業を実施。	39%	40%	41%	42%	44%	農林水産部	78
8-1) 8-4) 8-5)	274		・県及び市町村職員の災害廃棄物への対応能力向上に係る専門的な教育訓練の実施回数	8回(R4)	10回	順調	県及び市町村職員を対象とした「災害廃棄物仮置場実地訓練」や「災害廃棄物処理対策研修」を開催するなど、災害廃棄物処理に携わる職員のスキルアップを支援する取組みを実施した。	2回	4回	6回	8回	12回	危機管理環境部	74
8-1) 8-4) 8-5)	275	39 337	・老朽化対策に着手した施設数(排水機場、橋梁、トンネル、都市公園、港湾施設、漁港施設)(再掲)	689施設(R4)	700施設(R4)	順調	老朽化した施設の修繕に着手 <R4年度実績:700施設>	411施設	452施設	484施設	689施設	720施設	農林水産部 県土整備部	75

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度の取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
8-3) 8-5)	276	18 97 175 235	・海岸・河川堤防等の地震・津波対策の実施数(累計)(再掲)	27箇所(R4)	29箇所	順調	29箇所において、海岸・河川堤防等の地震・津波対策に事業着手した。 1. 海岸堤防 ①那賀川海岸 ②穴喰海岸(竹ヶ島地区) ③榑治漁港海岸(榑治地区) ④榑治漁港海岸(榑川地区) ⑤由岐漁港海岸(由岐地区) ⑥由岐漁港海岸(木岐地区) ⑦牟岐漁港海岸(楠ノ浦地区) ⑧牟岐漁港海岸(古牟岐地区) ⑨新奥漁港海岸 ⑩穴喰漁港海岸 ⑪穴喰海岸(那佐地区) ⑫撫養港海岸(桑島瀬戸地区) ⑬撫養港海岸(岡崎里浦地区) ⑭徳島小松島海岸(沖洲地区) ⑮徳島小松島海岸(港口地区) ⑯徳島小松島海岸(和田島地区) ⑰富岡港海岸(辰巳地区) ⑱富岡港海岸(橋東地区) ⑲富岡港海岸(橋西地区) ⑳日和佐港海岸(大浜地区) ㉑日和佐港海岸(戒地区) ㉒浅川港海岸(浅川地区) ㉓浅川港海岸(栗ノ浦地区) 2. 河川堤防 ㉔穴喰川 ㉕福井川 ㉖海部川 ㉗撫養川 ㉘勝浦川 ㉙日和佐川	23箇所	25箇所	26箇所	27箇所	30箇所	農林水産部 県土整備部	74
8-3) 8-5)	277	19 98 223	・旧吉野川・今切川・那賀川・桑野川の地震・津波対策の促進(再掲)	工事促進中(R4)	工事促進中	順調	引き続き、地震・津波対策を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中	県土整備部	74
8-3) 8-5)	278	20 99 176 236	・水門・樋門等の自動化・閉鎖率(再掲)	50%(R4)	51%	順調	海岸・河川・港湾・漁港における水門・樋門等の電動化・閉鎖を推進した。	47%	48%	49%	50%	51%	農林水産部 県土整備部	74
8-1) 8-3) 8-4) 8-5)	279	21 100 177 225	・林野4海岸施設の点検・機能強化と防潮林の整備(再掲)	毎年度実施	実施	順調	林野海岸(潮害防備保安林)における4海岸(美波町①山座、②吉越、③小野田井・海陽町④大里松原)の施設点検・パトロールを実施した。	実施	実施	実施	実施	実施	農林水産部	74
8-2)	280	316	・TEC—徳島ドローン部門登録者数	70人(R4)	78人	順調	ドローンの操作者を育成し TEC—徳島に創設した ドローン部門に技術者を登録し 運用を図った。<R4末実績:累計78人>	32人	41人	50人	70人	80人	農林水産部 県土整備部	77
8-3) 8-5)	281	28 101 226	・県管理河川(重点対策河川)の整備の推進(再掲)	83%(R4)	83%	順調	近年、甚大な浸水被害が発生した那賀川や海部川などにおいて「再度災害防止」を図るために「堤防整備」を行うとともに、「堤防の決壊」や「氾濫」により甚大な被害が発生する恐れがある河川において「事前防災対策」を図るための「堤防強化対策」や「堤防嵩上げ」など重点的に河川整備を実施 (R4年度実績:83%)	71%	75%	78%	83%	86%	県土整備部	74
8-3) 8-5)	282	102 227	・吉野川・旧吉野川・那賀川の洪水対策の促進(再掲)	省略	—	—	—	—	—	—	—	—	県土整備部	74
8-3) 8-5)	283	34 103 228 249	・県管理ダムの施設改良(対象全2ダム)(再掲)	2設備(R4)	2設備完成(R4)	達成	福井ダムの警報設備及び宮川内ダムの情報処理設備が完成した。	工事推進	工事推進	工事推進	2設備完成	—	県土整備部	74
8-3) 8-5)	284	35 104 229 250	・長安ロダムの改造の促進(再掲)	工事促進中(R4)	工事促進中	順調	引き続き、改造事業を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中	県土整備部	73

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度の取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
8-3) 8-5)	285	36 105 230 251	・早明浦ダム再生の促進(再掲)	工事促進中 (R4)	工事促進中	順調	ダム再生事業を促進した。	促進	促進	促進	工事促進中	工事促進中	県土整備部	74
8-3) 8-5)	286	37 106 224 252	・小見野々ダム再生の促進(再掲)	調査促進中 (R4)	調査促進中	順調	ダム再生に向けた調査を促進した。		促進	促進	調査促進中	調査促進中	県土整備部	74
8-3) 8-5)	287	239 287	・海岸におけるソフト・ハード一体的な高潮・侵食・津波対策の推進(再掲)	推進(R4)	推進	順調	津波・侵食対策等のための堤防補強などのハード対策を推進するとともに、関係市町の高潮ハザードマップ作成を支援し、全市町の作成が完了するなど、ソフト・ハードの両面から対策を推進した。	推進	推進	推進	推進	推進	農林水産部 県土整備部	74
8-1) 8-4) 8-5)	288	336	・総合管理計画に基づく「全ての施設類型(17類型)毎の個別施設計画」を策定	策定(R1)	R1達成	達成	R1年度に達成	策定	—	—	—	—	経営戦略部	75
8-1) 8-4) 8-5)	289	13 86 173 213	・緊急輸送道路等における橋梁(15m以上)の耐震化率(再掲)	90%(R4)	90%	順調	緊急輸送道路等における15m以上の橋梁の耐震化工事を実施。 <R4年度実績:90%>	87%	88%	89%	90%	90%	県土整備部	75
8-5)	290	89 174 234	・徳島小松島港沖洲(外)地区の防波堤の延伸整備(再掲)	完成(R1)	R1達成	達成	令和元年度に国直轄事業である防波堤延伸工事が完成し、目標を達成した。	完成	—	—	—	—	県土整備部	74
8-5)	291	232	・阿佐東線へのDMV導入(再掲)	導入 (R2)	推進	達成	・長期耐久性の検証に必要となる走行実績を蓄積 ・利用促進に向けたPRやプロモーション	推進	推進 導入	推進	推進	—	県土整備部	73
8-7)	292		・「復興イメージトレーニング」等の参加者数(累計)	500人以上 (R4)	661人	順調	・復興事前準備の必要性についての講演会を開催 ・復興イメージトレーニングのファシリテータ研修を実施 ・応急仮設住宅用地の検討を加えた復興まちづくりイメージトレーニングを実施	240人	300人	400人	500人	700人	県土整備部	78
8-7)	293		・事前復興啓発動画の再生回数	年間5,000回 以上 (R4)	5649回	順調	・啓発動画の活用、「事前復興セミナー」のWeb配信、事前復興をテーマとした「ラジオドラマ」のシナリオ募集や優秀作品の発信など、広く県民に対して啓発を行った。	動画製作	5,000回	5,000回	5,000回	5,000回	危機管理環境部	78
8-7)	294		・事前復興の取組の推進	24市町村	24市町村	順調	・市町村向け事前復興研修会を実施した。 ・「とくしまゼロ作戦」県土強靱化推進事業において、市町村における事前復興の実践的な取組をソフト・ハード両面から支援した。	—	8市町村	8市町村	8市町村	24市町村	危機管理環境部	78
8-6)	295	317	・住家被害認定調査職員登録者数	400人以上 (R4)	580人	順調	市町村職員を対象とした住家被害認定研修を7月(風水害編)と11月(地震編)に実施し、調査員の養成を実施した(登録者数:580人)。	340人	400人	400人	400人	400人	危機管理環境部	78

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
8-6)	296	318	・被災建築物応急危険度判定士の確保人数	820人(R4)	783人	順調	講習会を2回開催し、新規登録者を育成するとともに、更新対象者に対して、更新手続きを促した。(R4年度末の実績:783人)	680人	700人	720人	820人	820人	県土整備部	78
8-6)	297	319	・被災宅地危険度判定士の確保人数	毎年610人以上(R4)	622人	順調	・被災宅地危険度判定士育成講習会を実施 ・徳島県被災建築物・宅地危険度判定協議会を開催し、判定士の受け入れや判定資機材の備蓄等について連携を確認 ・徳島県被災建築物・宅地危険度判定協議会で、判定調整員の講習を実施	610人	610人	610人	610人	610人	県土整備部	78
8-6)	298		・応急仮設住宅供給のための用地確保	推進(R4)	推進	順調	・応急仮設住宅建設候補地リストの時点修正 ・候補地における建築専門家による現地調査	推進	推進	推進	推進	推進	県土整備部	79
8-2) 8-7)	299		・建設業BCP実行力向上研修受講企業数(累計)	累計120社(R4)	累計207社	順調	県内建設企業の建設業BCPの策定支援及び実効性向上を目的とした「BCP実行力向上研修」を令和4年8月に開催。(R4年度末の実績:207社)	30社	累計60社	累計90社	累計120社	累計250社	県土整備部	76
8-7)	300	158	・BCPハンドブックの改定(再掲)	改定(R1)	改定	達成	県庁BCPの内容を踏まえ、改定を行った	改定	—	—	—	—	危機管理環境部	77
8-7)	301	159	・徳島県業務継続計画(県庁BCP)の改定(再掲)	改定(R2)	改定	達成	各部の「個別災害対応業務実施マニュアル」が改定されたことから、県庁BCPの今後の改定に反映する内容について検討を行った。	—	改定	—	—	—	危機管理環境部	77
8-7)	302	231	・「港湾BCP」の実行性向上に資する取組みの推進(再掲)	推進(R4)	推進	順調	港湾BCPを拡充すべく、改定作業に取り組んでいる。	推進	推進	推進	推進	推進	県土整備部	77
8-2) 8-7)	303	333	・「徳島県地域継続推進協議会」の開催	開催(R4)	開催(R4)	順調	・県内における事業継続計画(BCP)の充実に重要な役割を担う団体等が参画し、本県の地域継続に係る諸課題について検討を行うため、「徳島県地域継続推進協議会」を開催した。	開催	開催	開催	開催	開催	危機管理環境部	76
8-7)	304	134	・BCP策定病院数(再掲)	40病院(R4)	36病院	順調	医療機関を対象としたBCP研修を実施し、医療機関BCPの策定を促進した。	25病院	30病院	35病院	40病院	40病院	保健福祉部	77
8-7)	305	16 167	・BCP認定企業数(再掲)	26企業(R4)	26企業	順調	令和4年度に4企業を認定した。講習会の参加企業等へ認定制度の申請への働きかけを実施するとともに、企業BCPの普及啓発に取り組んだ。	17企業	20企業	23企業	26企業	29企業	商工労働 観光部	77
8-7)	306	145 205	・下水道BCPの継続的な改善と被害の最小化を図る取組みの実施(再掲)	推進(R4)	推進(R4)	順調	下水道BCPのPDCAサイクルに基づき継続的な運用・改定を行った。市町の下水道BCPについても同様に見直しを行うように要請した。	推進	推進	推進	推進	推進	県土整備部	77

横断的施策分野

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度の取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
リスク人材	307		・県立学校における防災士の資格を有する教員の配置率	100%(R4)	100%(R4)	順調	「学校防災人材育成講座」を開催し教員の防災士資格の取得を支援するとともに、自然災害の発生に備え、子どもたちの生命・安全を守り、防災意識を高める啓発を行い、自助・共助の精神を高め、災害時に避難所の円滑な運営を支援できる教員の養成に取り組んだ。<R4年度実績:配置率 100% 45校/45校>	100%	100%	100%	100%	100%	教育委員会	80 81
リスク人材	308	6	・防災士登録者数(再掲)	4,800人(R4)	5,558人	順調	徳島大学と連携し、地域防災推進員養成研修を長期、短期の2回に分けて実施し321名が修了し、防災士の受験資格を取得した。<R4年度実績:5558人>	2,900人	3,200人	3,500人	4,800人	6,200人	危機管理環境部	80 81
リスク人材	309		・中・高校生防災士養成数	900人(R4)	840	順調	高校生の防災士資格の取得を支援するとともに、資格を取得した高校生は「防災クラブ」の活動をとおり、地域と連携した防災活動等に取り組んだ。<R4年度実績:累計842人>	600人	700人	800人	900人	900人	教育委員会	80 81
リスク人材	310		・教員防災士養成数(小・中・高・特支)	165人(R4)	170	順調	新型コロナウイルス感染症対策として、開催を8月の2日間に分散し「学校防災人材育成講座」を開催した。教員の防災士資格の取得を支援するとともに、自然災害の発生に備え、子どもたちの生命・安全を守り、防災意識を高める啓発を行い、自助・共助の精神を高め、災害時に避難所の円滑な運営を支援できる教員の養成に取り組んだ。<R4年度実績:累計156人>	75人	105人	135人	165人	165人	教育委員会	80 81
人材	311	132	・DMAT(災害派遣医療チーム)の養成数(再掲)	32チーム(R4)	32チーム	順調	1医療機関が、厚生労働省DMAT事務局が主催するDMAT養成研修に参加した。	29チーム	30チーム	31チーム	32チーム	33チーム	保健福祉部	81
人材	312	133	・DPAT(災害派遣精神医療チーム)の資質向上のための研修会の開催数(累計)(再掲)	8回(R4)	8回	順調	自然災害と感染症との複合災害への対応を含む資質向上、病院や地域での支援の充実を図るため、研修やグループワーク等を行い、更なる災害精神医療体制の向上を図った。	2回	4回	6回	8回	10回	保健福祉部	81
人材	313	149	・スフィア・プロジェクト研修の参加者数(再掲)	年間100人(R4)	134人	順調	新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりオンラインによる研修会を実施。	100人	100人	100人	100人	100人	危機管理環境部	81
人材	314	161	・徳島県災害マネジメント総括支援員の登録者数(再掲)	100人(R4)	100人	順調	ウェブ会議システムを活用したオンライン研修会を実施した	25人	50人	75人	100人	100人	危機管理環境部	82
人材	315	162	・支援員の登録者数(再掲)	400人(R4)	356人	順調	ウェブ会議システムを活用したオンライン研修会を実施した	100人	200人	300人	400人	400人	危機管理環境部	82

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
人材	316	280	・TEC－徳島ドローン部門登録者数(再掲)	70人(R4)	78人	順調	ドローンの操作者を育成しTEC－徳島に創設したドローン部門に技術者を登録し運用を図った。<R4末実績:累計78人>	32人	41人	50人	70人	80人	農林水産部 県土整備部	82
人材	317	295	・住家被害認定調査職員登録者数(再掲)	400人以上(R4)	580人	順調	市町村職員を対象とした住家被害認定研修を7月(風水害編)と11月(地震編)に実施し、調査員の養成を実施した(登録者数:580人)。	340人	400人	400人	400人	400人	危機管理環境部	82
人材	318	296	・被災建築物応急危険度判定士の確保人数(再掲)	820人(R4)	783人	順調	講習会を2回開催し、新規登録者を育成するとともに、更新対象者に対して、更新手続きを促した。(R4年度末の実績:783人)	680人	700人	720人	820人	820人	県土整備部	82
人材	319	297	・被災宅地危険度判定士の確保人数(再掲)	毎年610人以上(R4)	622人	順調	・被災宅地危険度判定士育成講習会を実施 ・徳島県被災建築物・宅地危険度判定協議会を開催し、判定士の受け入れや判定資機材の備蓄等について連携を確認 ・徳島県被災建築物・宅地危険度判定協議会で、判定調整員の講習を実施	610人	610人	610人	610人	610人	県土整備部	82
人材	320	122	・警察の災害情報協力員(防災ウォッチャー)に対する講習会等を実施し、効果的な運用を推進(再掲)	推進(R4)	推進	順調	R4年度の災害情報協力員を委嘱のうえ、災害対策に関する教養を実施し、効果的な運用を推進した。	推進	推進	推進	推進	推進	県警本部	81
人材	321		・あわっ子防災チャレンジ実施人数(累計)	4,500人(R4)	5382	順調	危機管理部局と連携して、副読本「あわっ子防災チャレンジ」を作成し、小学校5年生に配布。各学校では災害時に自分の命を自分で守るための適切な行動や避難に関する知識など「自助」の力を育むための防災学習に取り組んだ。<R4年度実績:累計5382人>	1,500人	2,500人	3,500人	4,500人	5,500人	教育委員会	81
人材	322		・「全国少年消防クラブ交流大会」の開催	開催(R1)	開催(R1)	達成	令和元年7月31日から8月2日にかけて「アスティとくしま」(メイン会場)等において、全国少年消防クラブ交流大会を開催した。(参加:53クラブ、364名)	開催	—	—	—	—	危機管理環境部	81
人材	323	126	・「機能別団員制度」の導入市町村数(再掲)	20市町村(R4)	10市町村	要努力	「消防団1日体験」や「アクティブシニア避難所開設・運営訓練」を実施し、機能別団員の確保に努めるとともに、会議等のあらゆる機会を通じて、制度導入の条例改正に向けて市町村に働きかけを行った。<R4年度実績:10市町村>	8市町村	12市町村	16市町村	20市町村	20市町村	危機管理環境部	81
人材	324	127	・「全国女性消防団員活性化徳島大会」の誘致(再掲)	開催(R4)	開催(R4)	達成	令和4年11月、「アスティとくしま」(徳島市)において、全国から1,000名を超える女性消防団員が一堂に集い、日頃の消防団活動や先進的な取組について情報交換を行い、交流を図った。	誘致	推進	推進	開催	—	危機管理環境部	81
人材	325	65	・山地防災ヘルパーの認定者数(再掲)	200人(R4)	212人	順調	山地災害に関する情報収集の迅速化や山地災害危険地区等における地域住民への防災啓発を推進するため山地防災ヘルパーの認定を推進しており、令和4年度においては11名を新規認定した。<R4年度実績:212名(累計)>	180人	190人	200人	200人	200人	農林水産部	82

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
リスク 官民 連携	326	120 164	・総合防災訓練、図上訓練の実施(再掲)	毎年度開催	開催	順調	四国電力、通信事業者、自衛隊、警察、消防等防災関係機関と連携した総合防災訓練など実践的な実動訓練及び災害図上訓練を行い、応急対処能力の向上を図った。	開催	開催	開催	開催	開催	危機管理環境部	80 82
リスク 官民 連携	327	169	・ライフライン事業者参加の総合防災訓練の実施(再掲)	毎年度開催	開催	順調	四国電力、通信事業者、自衛隊、警察、消防等防災関係機関と連携した総合防災訓練など実践的な実動訓練及び災害図上訓練を行い、応急対処能力の向上を図った。	開催	開催	開催	開催	開催	危機管理環境部	82
リスク 官民 連携	328	181 242	・石油コンビナート等事業者との総合防災訓練の実施(再掲)	毎年度実施	開催	順調	四国電力などの石油コンビナート事業者と連携した総合防災訓練など実践的な実動訓練を行い、応急対処能力の向上を図った。	実施	実施	実施	実施	実施	危機管理環境部	80 82
リスク 官民 連携	329	163 168	・徳島県危機管理総合調整会議の開催(再掲)	毎年度開催	開催	順調	・令和4年6月に「徳島県危機管理総合調整会議」を開催し、ライフライン事業者・関係機関との意見交換を通じて、災害時における連携の強化を図った。	開催	開催	開催	開催	開催	危機管理環境部	80 82
官民 連携	330	170	・大規模災害時資金安定供給連携協議会の開催(再掲)	毎年度開催	開催	順調	大規模災害時資金安定供給連携協議会の開催	開催	開催	開催	開催	開催	出納局	83
リスク 官民 連携	331		・支援組織間のネットワーク会議等開催	毎年度開催	開催	順調	R5年1月に内閣府と連携し「多様な主体間における連携促進のための研修会」を開催。 R5年3月に多様な被災者支援関係機関が参加する「徳島県被災者支援推進ネットワーク会議」を立ち上げた。	開催	開催	開催	開催	開催	危機管理環境部	80 82
官民 連携	332	125	・「消防団応援の店」の登録店数(累計)(再掲)	300店(R4)	272店	順調	事業所に対し「消防団応援の店」への登録を呼びかけるとともに、地域防災に理解のある事業所を広く周知するため、地域別店舗の検索等が可能である「消防団応援の店」ホームページを運営した。 <R4年度実績:272店舗>	150店	200店	250店	300店	300店	危機管理環境部	83
リスク 官民 連携	333	303	・「徳島県地域継続推進協議会」の開催(再掲)	開催(R3)	開催(R4)	順調	・県内における事業継続計画(BCP)の充実に重要な役割を担う団体等が参画し、本県の地域継続に係る諸課題について検討を行うため、「徳島県地域継続推進協議会」を開催した。	開催	開催	開催	開催	開催	危機管理環境部	80 82
官民 連携	334	136	・災害リーダー薬局の認定数(累計)(再掲)	20薬局(R1)	R1達成	達成	R1年度に達成	20薬局	-	-	-	-	保健福祉部	83
官民 連携	335	138	・「災害時おくすり供給車両」の導入(再掲)	導入(R1)	R1達成	達成	R1年度に達成	導入	-	-	-	-	保健福祉部	83
長寿命	336	288	・総合管理計画に基づく「全ての施設類型(17類型)毎の個別施設計画」を策定(再掲)	策定(R1)	R1達成	達成	R1年度に達成	策定	-	-	-	-	経営戦略部	83

プログラム	No	再掲No.	重要業績指標	目標(R4)	①R4年度実績	②R4年度末達成度	③R4年度取組内容(公表)	R1	R2	R3	R4	R5	部局	P.
長寿命	337	39 275	・老朽化対策に着手した施設数(排水機場、橋梁、トンネル、都市公園、港湾施設、漁港施設)(再掲)	689施設(R4)	700施設(R4)	順調	老朽化した施設の修繕に着手 <R4年度実績:700施設>	411施設	452施設	484施設	689施設	720施設	農林水産部 県土整備部	83
研究開発	338	171	・「AI資金コンシェルジュ」を実装し、関係機関が連携した資金供給体制を構築(再掲)	推進	推進	順調	AI資金コンシェルジュの運用	推進	推進	推進	推進	推進	出納局	84
過疎	339	119	・孤立可能性集落カルテの作成(再掲)	連携体制構築(R4)	連携体制構築	順調	各市町村に配布した「孤立集落可能性カルテ」により一元化した個別集落の情報共有した。	作成	連携体制構築	連携体制構築	連携体制構築	連携体制構築	危機管理環境部	84
過疎	340	88 217	・緊急輸送道路を補完する農林道の整備延長(再掲)	29km(R4)	31.8km	順調	緊急輸送路の補完や集落の孤立化を防止する観点から計画的に農林道の開設を推進しており、令和4年度は1.9kmの農林道の整備を行った。<R4年度実績:累計31.8km>	26km	27km	28km	29km	33km	農林水産部	85